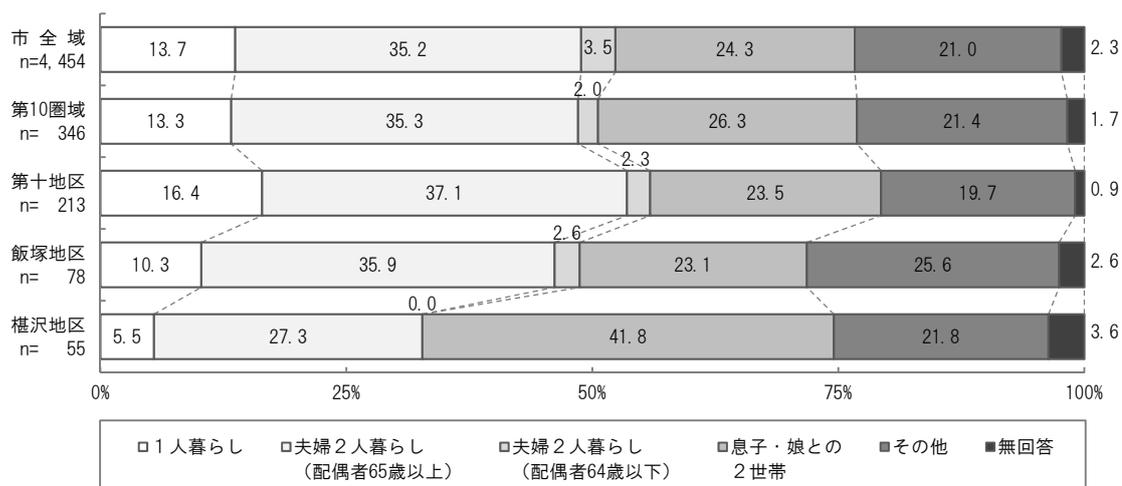


## 1 家族構成や介護・生活状況

### (1) 家族構成

○〈第10圏域〉における一般高齢者の家族構成を地区別にみると、〈第十地区〉〈飯塚地区〉で「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」（37.1%・35.9%）、〈榎沢地区〉で「息子・娘との2世帯」（41.8%）が最も高くなっています。

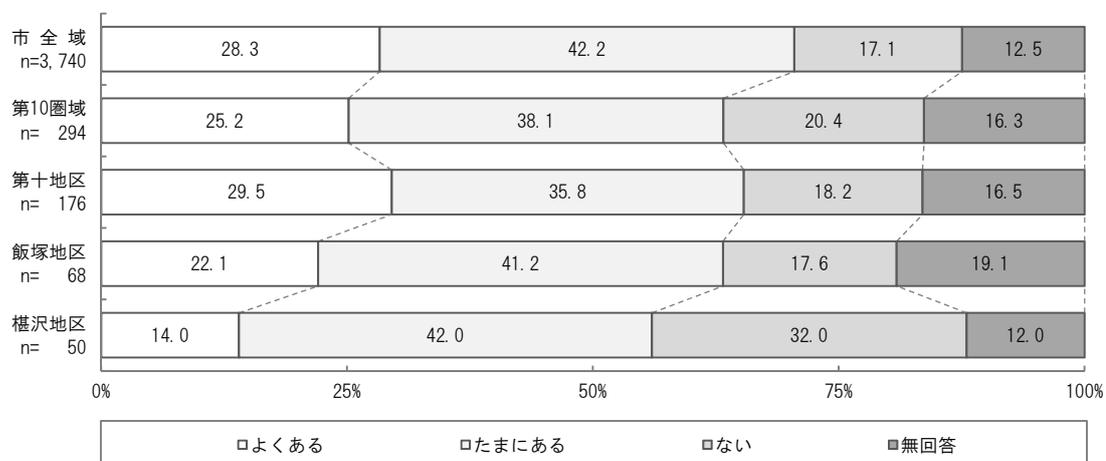
図 2-10.1 家族構成



### (2) 日中独居の状況

○〈第10圏域〉において一般高齢者が日中、一人になることがあるかを地区別にみると、全ての地区で「たまにある」（42.0~35.8%）が最も高くなっています。

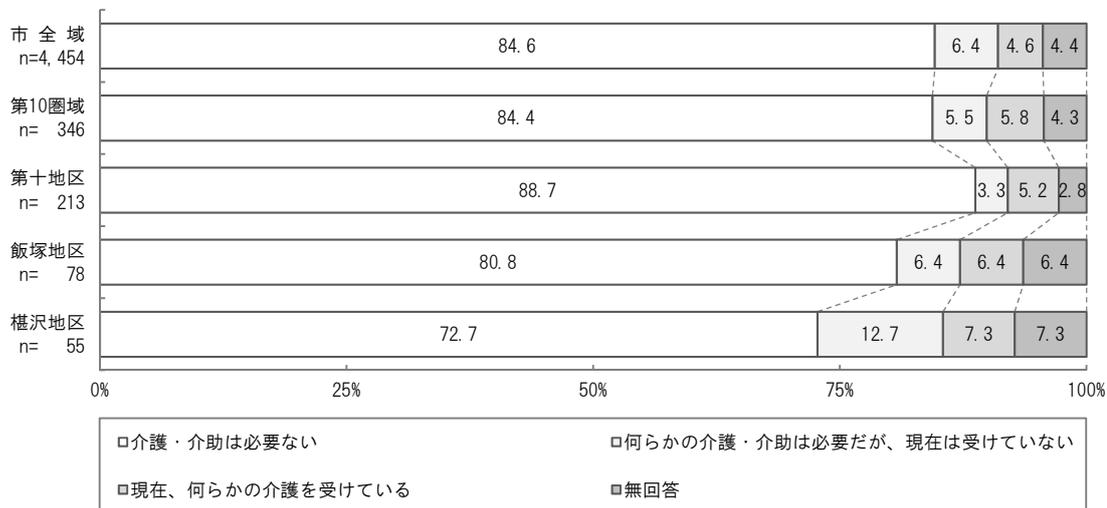
図 2-10.2 日中、一人になることがあるか



### (3) 日常生活における介護（介助）の状況

○〈第10圏域〉で一般高齢者の日常生活における介護・介助の状況を地区別にみると、全ての地区で「介護・介助は必要ない」（72.7～88.7%）が最も高くなっています。

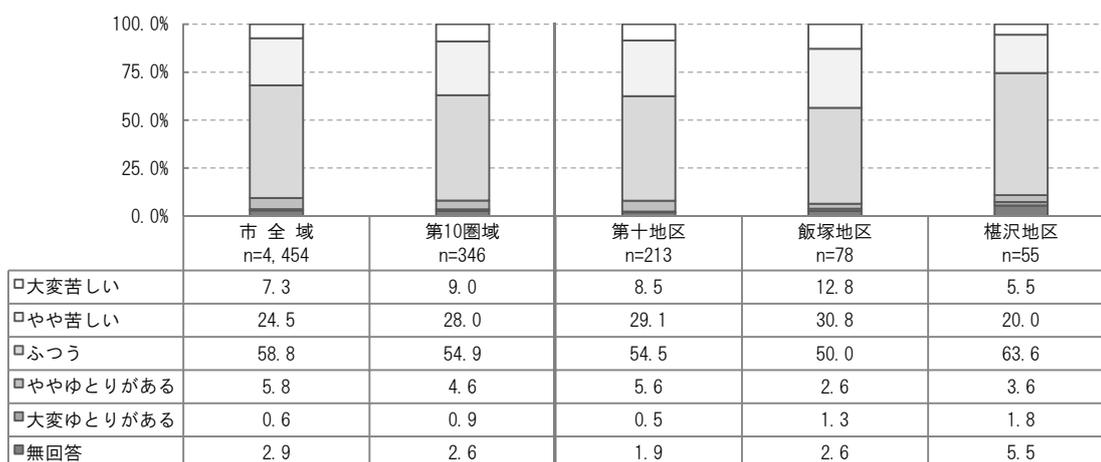
図 2-10.3 介護（介助）の状況



### (4) 現在の経済状況

○〈第10圏域〉における一般高齢者の現在の経済的状況を地区別にみると、全ての地区で「ふつう」（50.5～63.6%）が最も高くなっています。

図 2-10.4 経済的にみた暮らしの状況



## 2 “3つの高齢者像” からみた地域分析

○〈第10圏域〉の一般高齢者において3つの高齢者像別出現率の地域差を地区別にみると、健康高齢者では〈第十地区〉、介護予防事業対象者では〈飯塚地区〉〈榎沢地区〉、サービス事業対象者では〈飯塚地区〉〈第十地区〉〈榎沢地区〉で市平均値を上回っています。

図 2-10.5 3つの高齢者像別出現率

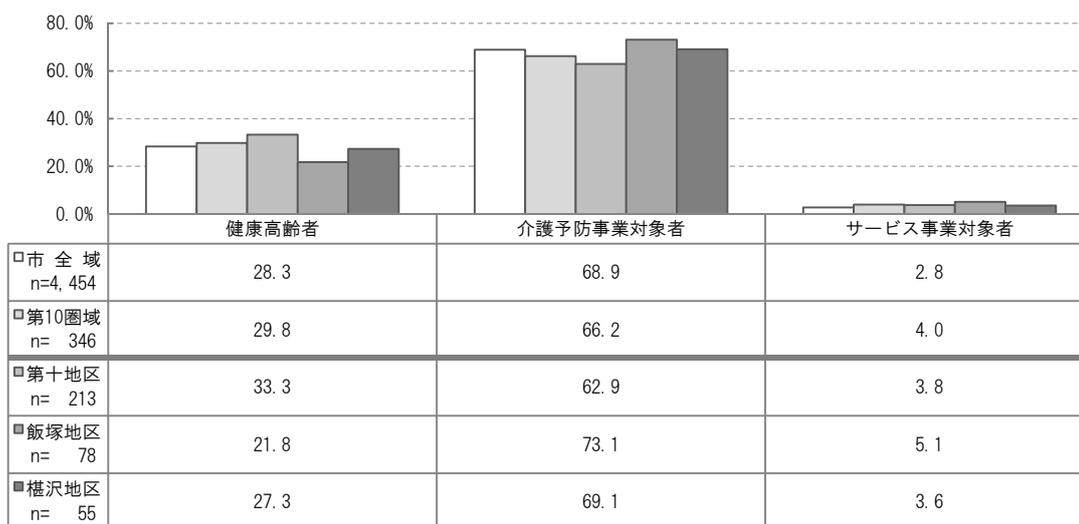
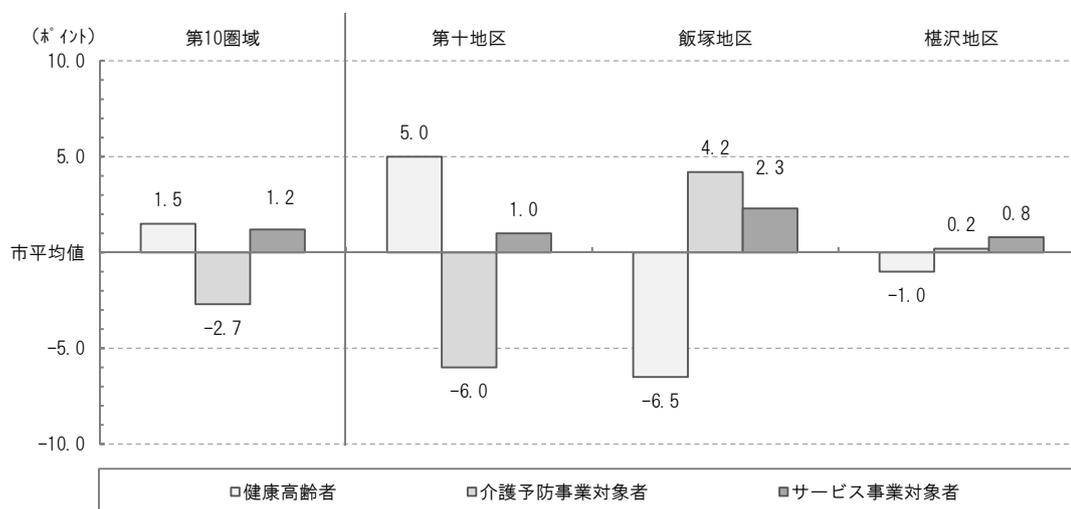


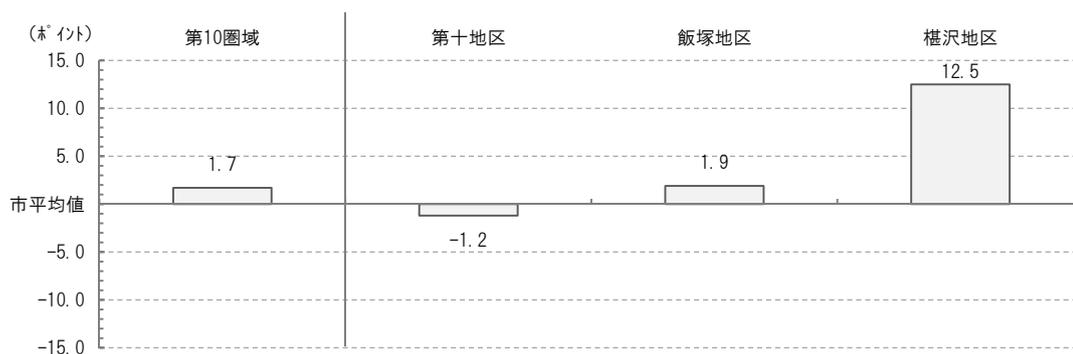
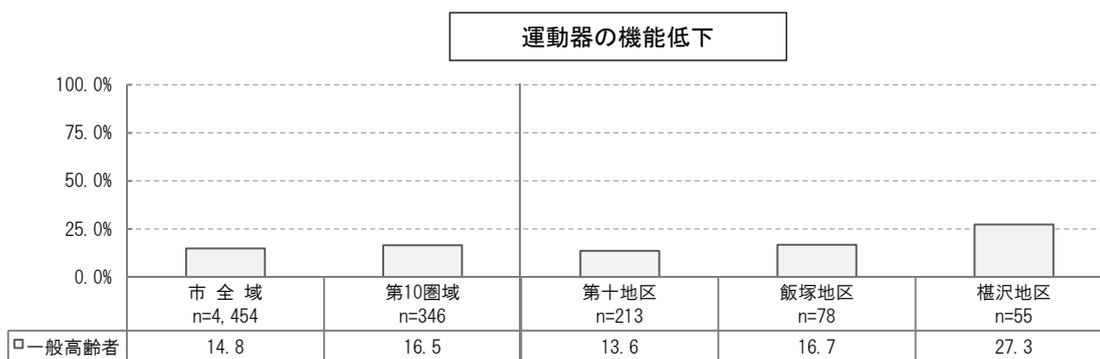
図 2-10.6 3つの高齢者像別出現率の地域差



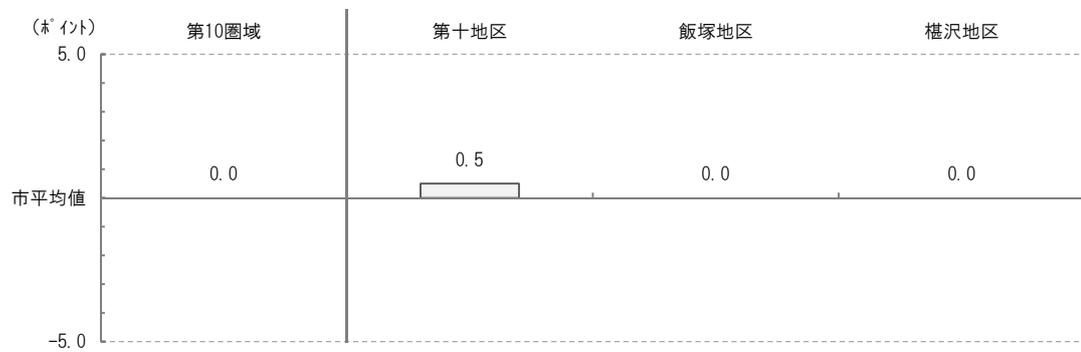
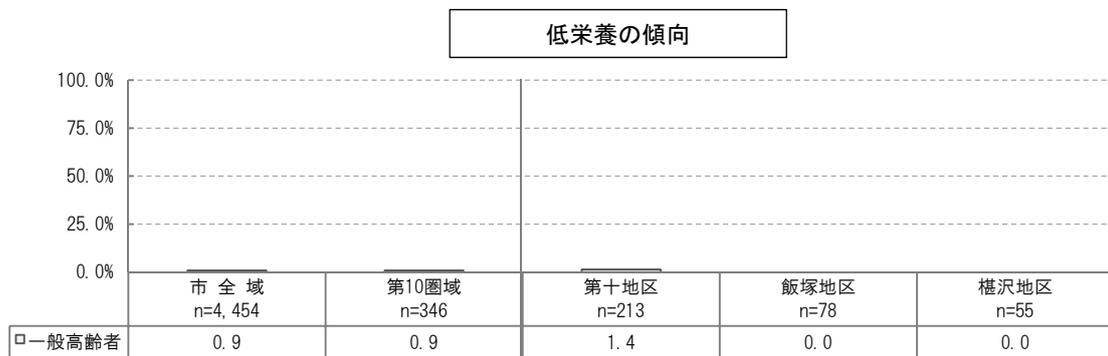
### 3 リスク別該当者の予測

○〈第10圏域〉の「運動器の機能低下」リスク該当者出現率の地域差を地区別にみると、〈榎沢地区〉で市平均値より12.5ポイント、〈飯塚地区〉で1.9ポイント高く、各地区の出現率は13.6～27.3%で、地区差の最大値は13.7ポイントとなっています。

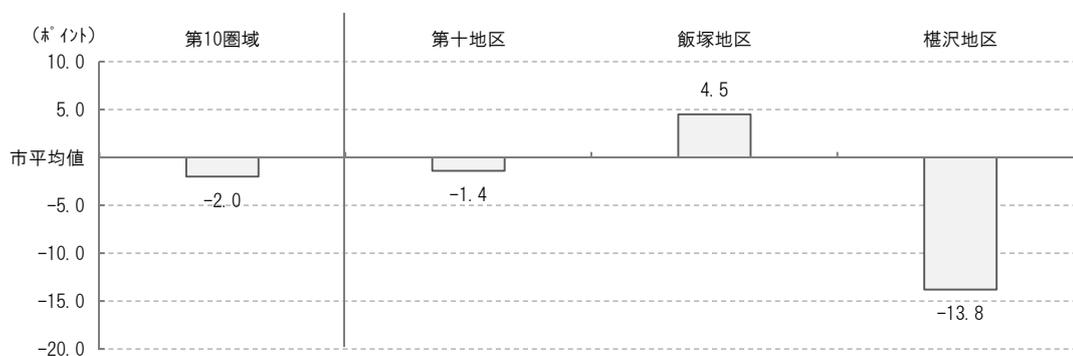
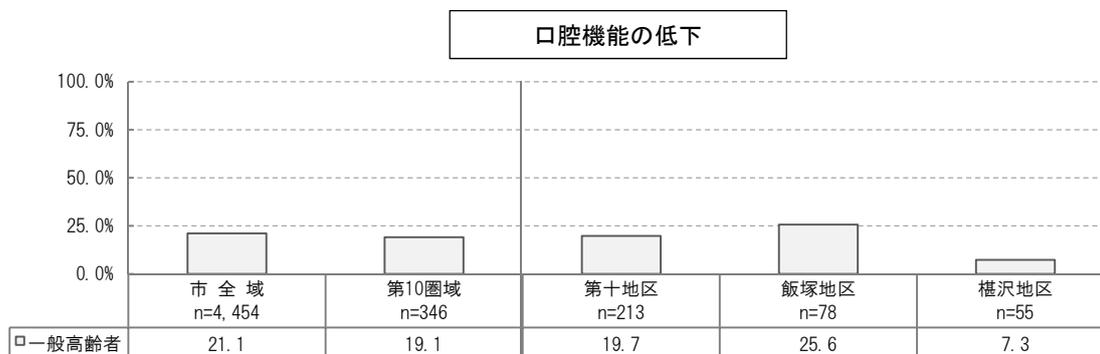
図 2-10.7 リスクに該当する高齢者の出現率



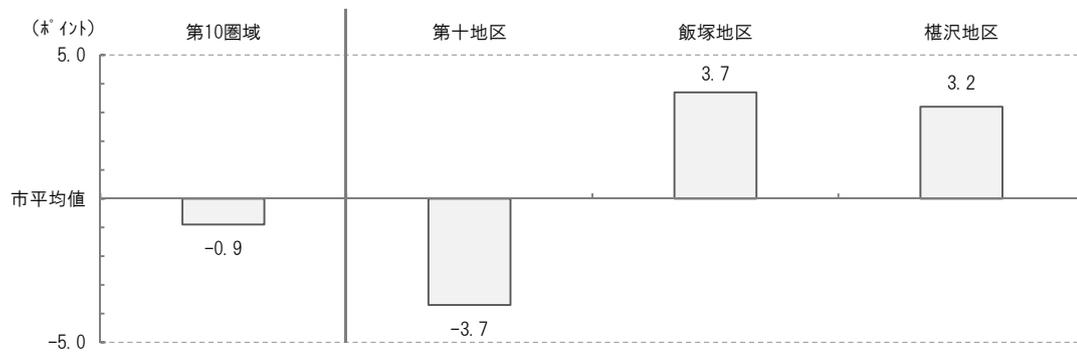
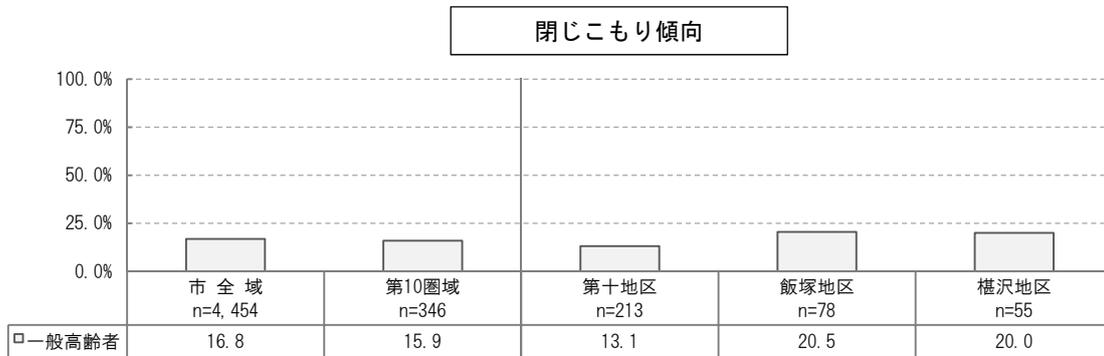
○〈第10圏域〉の「低栄養の傾向」リスク該当者出現率の地域差を地区別にみると、〈第十地区〉で市平均値より0.5ポイント高く、その他の地区は該当者がいません。



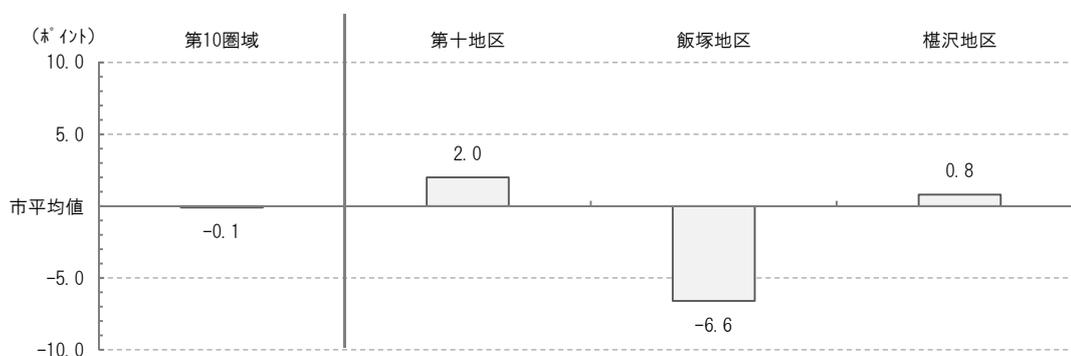
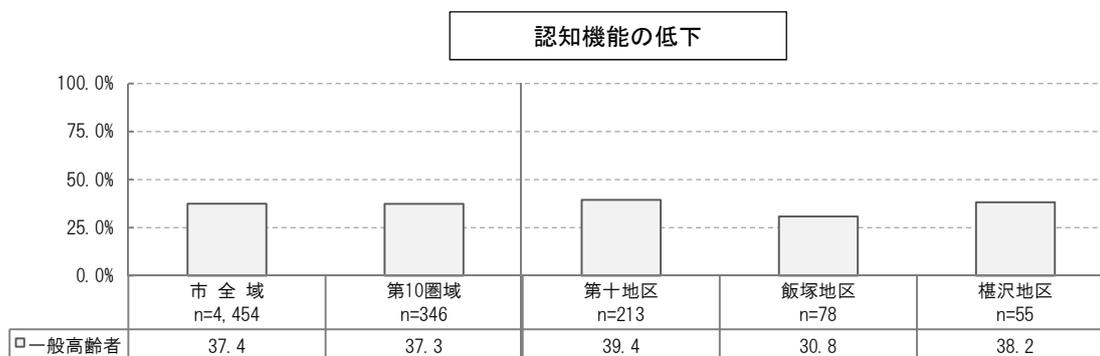
○〈第10圏域〉の「口腔機能の低下」リスク該当者出現率の地域差を地区別にみると、〈飯塚地区〉で市平均値より4.5ポイント高く、各地区の出現率は7.3~25.6%で、地区差の最大値は18.3ポイントとなっています。



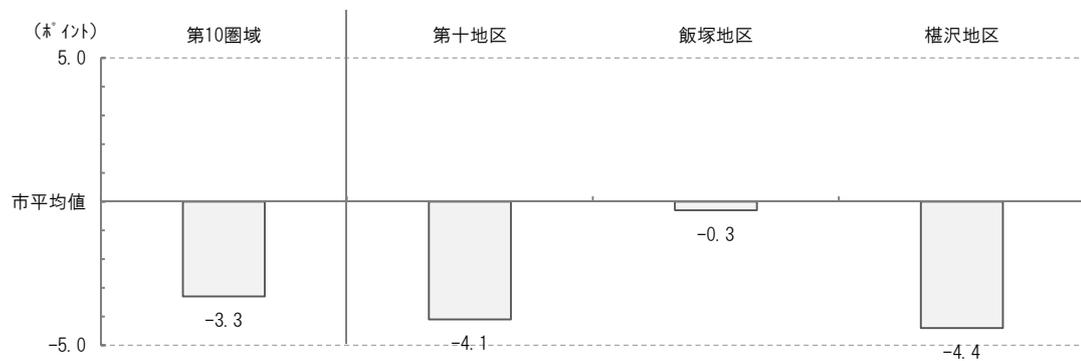
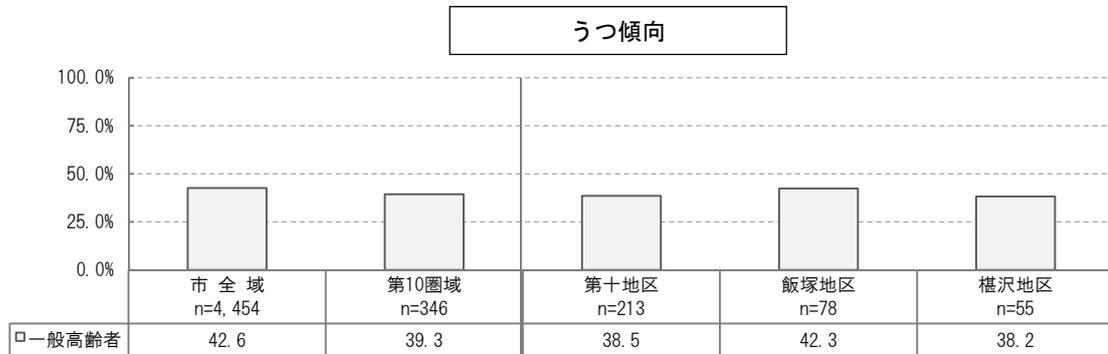
○〈第10圏域〉の「閉じこもり傾向」リスク該当者出現率の地域差を地区別にみると、〈飯塚地区〉で市平均値より3.7ポイント、〈榎沢地区〉で3.2ポイント高く、各地区の出現率は13.1～20.5%で、地区差の最大値は7.4ポイント以内となっています。



○〈第10圏域〉の「認知機能の低下」リスク該当者出現率の地域差を地区別にみると、〈第十地区〉で市平均値より2.0ポイント、〈榎沢地区〉で0.8ポイント高く、各地区の出現率は30.8～39.4%で、地区差の最大値は8.6ポイント以内となっています。



○〈第10圏域〉の「うつ傾向」リスク該当者出現率の地域差を地区別にみると、市平均値を上回る地区はなく、各地区の出現率は38.2～42.3%で、地区差の最大値は4.1ポイントとなっています。

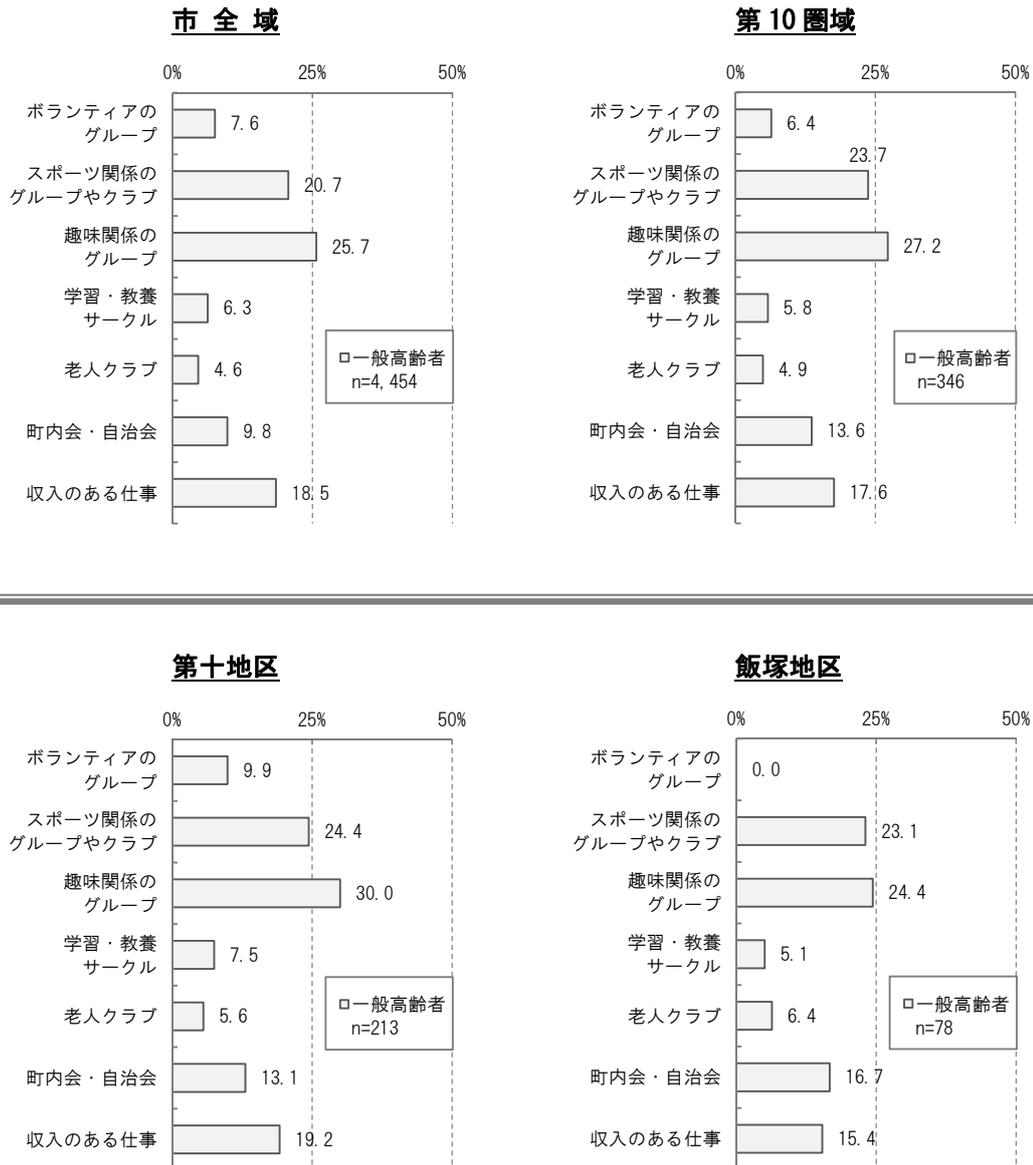


## 4 地域資源等の把握

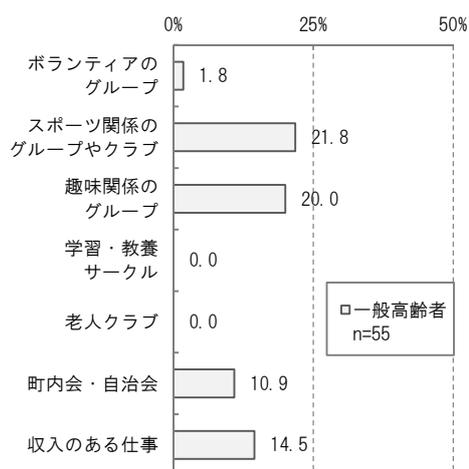
### (1) 地域活動への参加状況

○〈第10圏域〉における一般高齢者の地域活動への参加状況を地区別にみると、〈第十地区〉〈飯塚地区〉で「趣味関係のグループ」、〈樺沢地区〉で「スポーツ関係のグループやクラブ」が最も高くなっています。

図 2-10.8 地域活動への参加状況



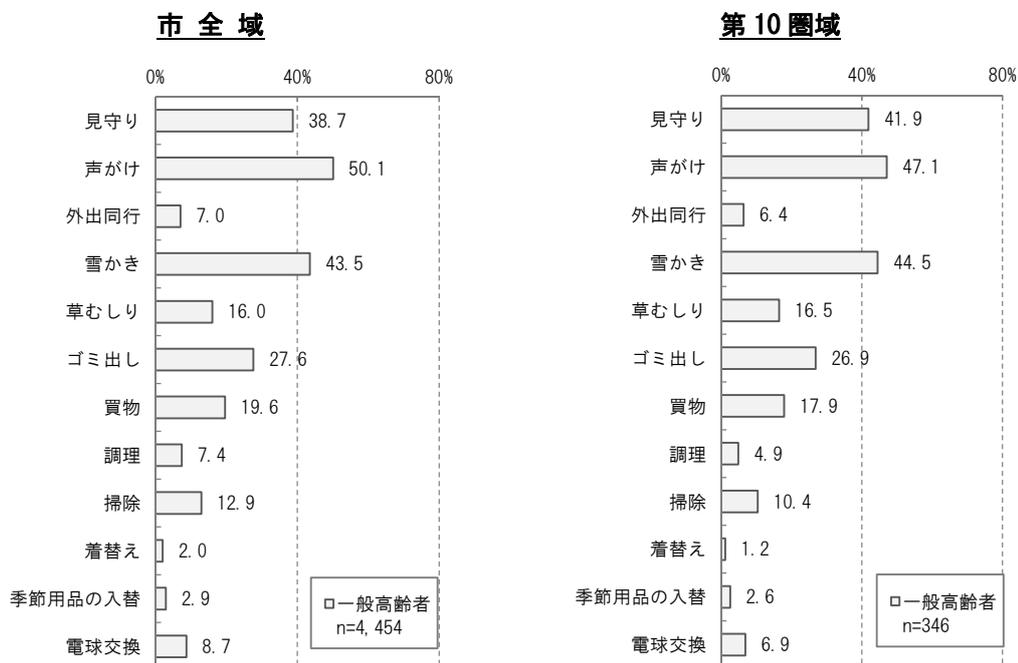
### 榎沢地区



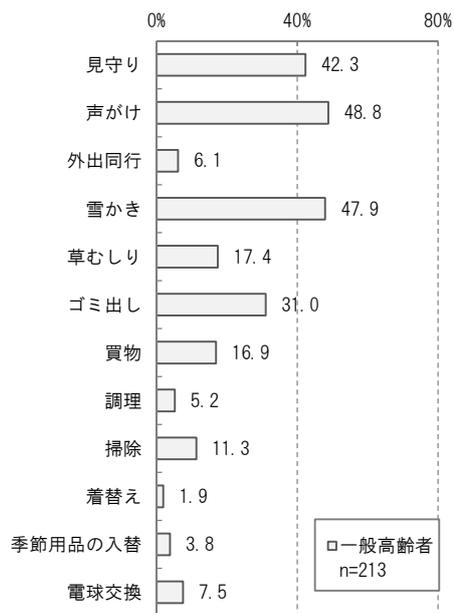
## (2) 地域に期待する支援（サービス）

○〈第10圏域〉で一般高齢者が近隣の人をお願いしたい支援項目を地区別にみると、〈第十地区〉〈榎沢地区〉で「声かけ」、〈飯塚地区〉で「見守り」が最も高く、次いで〈第十地区〉〈飯塚地区〉で「雪かき」、〈榎沢地区〉で「見守り」となっています。

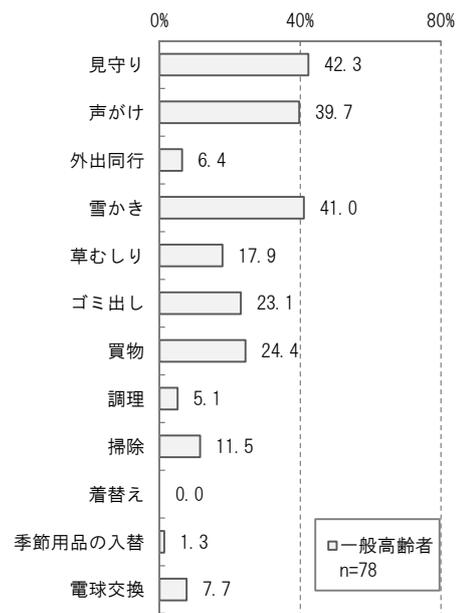
図 2-10.9 近隣住民をお願いしたい支援



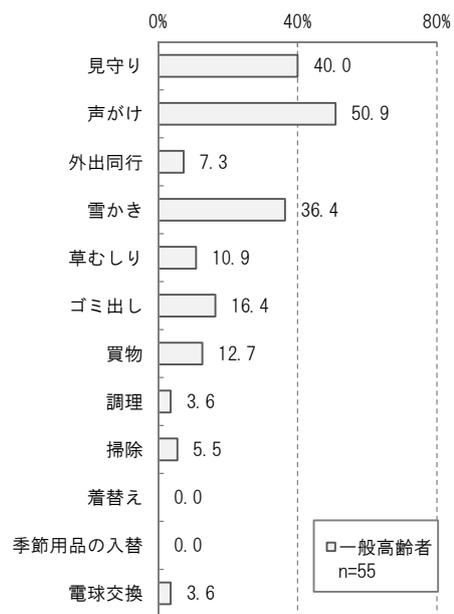
**第十地区**



**飯塚地区**



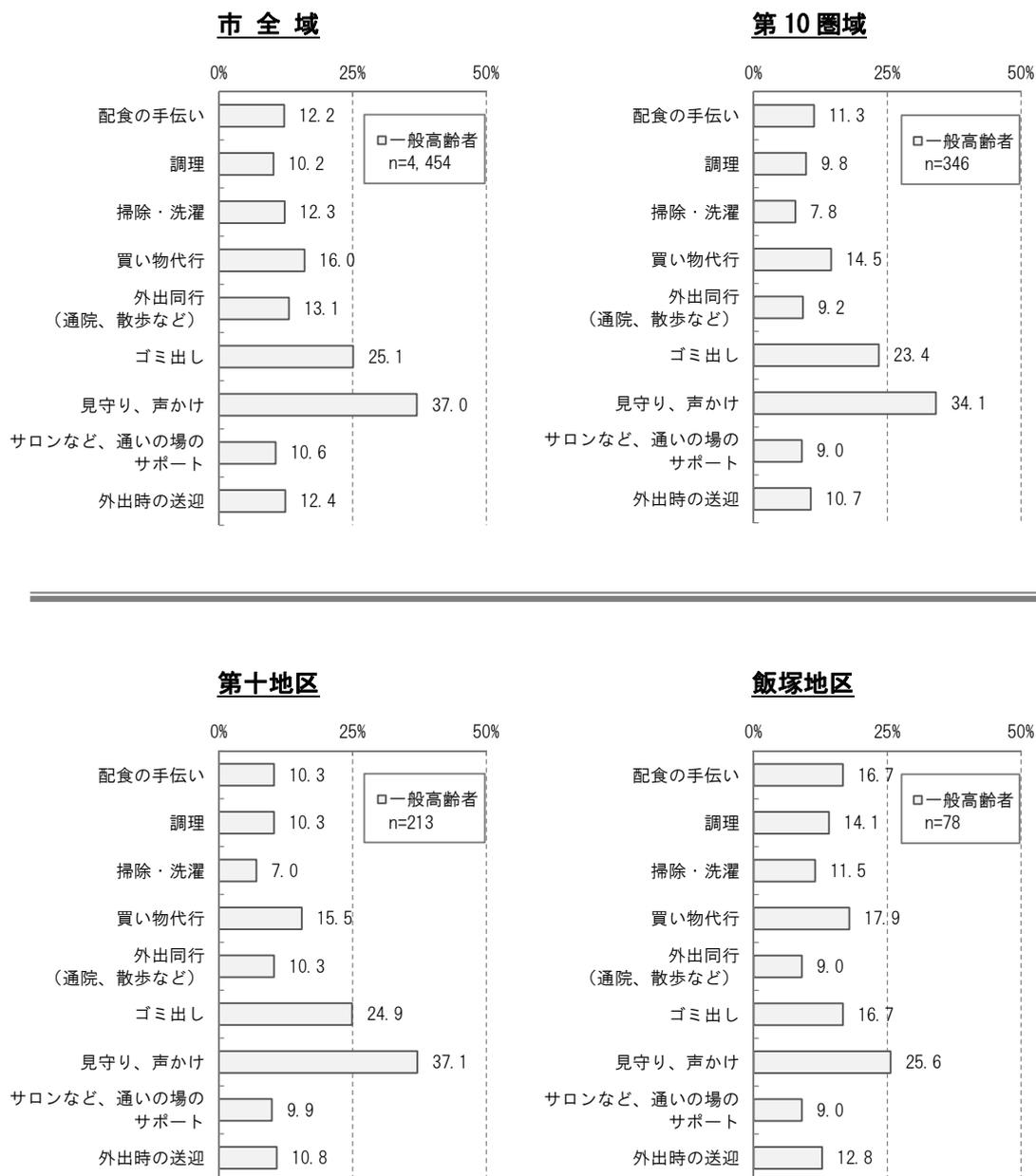
**榎沢地区**



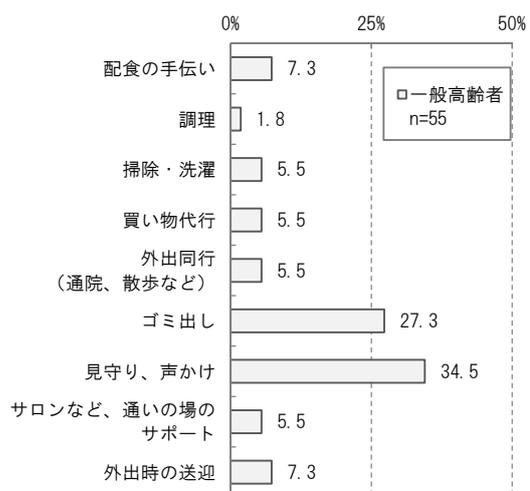
## (3) 住んでいる地域で高齢者が支援できるもの（サービス）

○〈第10圏域〉で一般高齢者が支援できると回答したサービスを地区別にみると、全ての地区で「見守り、声かけ」が最も高く、次いで〈第十地区〉〈樺沢地区〉では「ゴミ出し」、〈飯塚地区〉では「買い物代行」となっています。

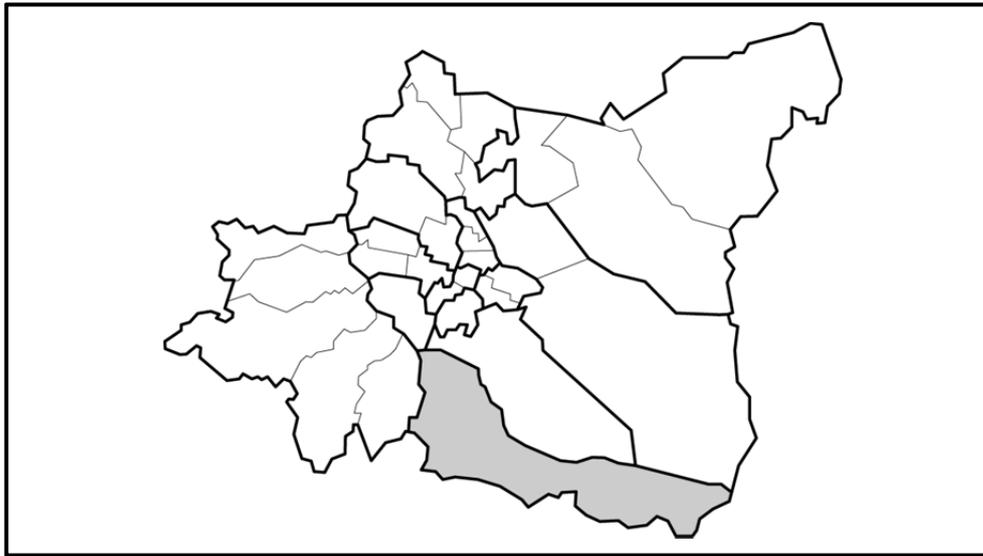
図 2-10.10 高齢者の地域支援意向



**榊沢地区**



## XI 「第11圏域」



地区名	総人口 (人)	高齢者人口 (人)	高齢化率 (%)	前期高齢者 (人)	後期高齢者 (人)	後期高齢者 比率(%)
第11圏域	17,220	4,759	27.6	2,386	2,373	49.9
蔵王地区	17,220	4,759	27.6	2,386	2,373	49.9

地区名	一般高齢者 (人)	要支援認定者 (人)	要介護認定者 (人)	認定率 (%)	重度認定者 (要介護3~5) (人)	重度認定者 認定率 (%)
第11圏域	4,018	188	553	15.6	292	6.1
蔵王地区	4,018	188	553	15.6	292	6.1

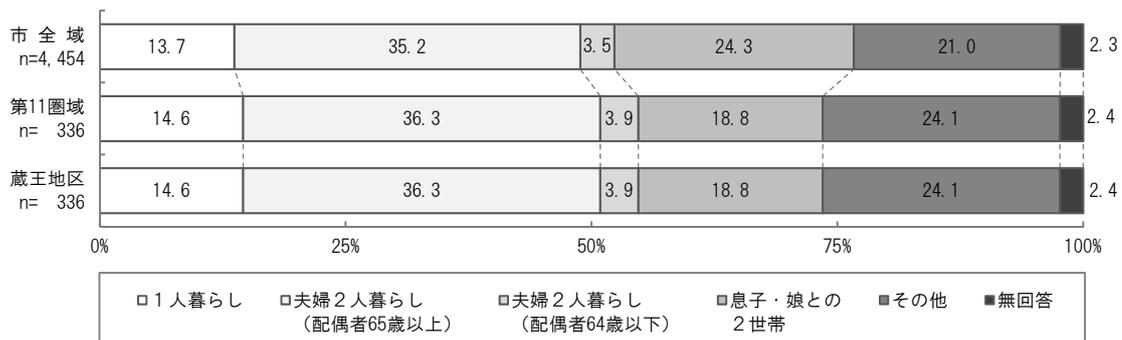
地域資源					
病院	診療所	訪問診療	歯科診療所	(居宅)訪問系 サービス	(居宅)通所系 サービス
0カ所	12カ所	3カ所	10カ所	9カ所	13カ所
(居宅)短期系 サービス	(居宅)居住系 サービス	(居宅)その他 サービス	施設系 サービス	地域密着型 サービス	総合事業 サービス
4カ所	0カ所	42カ所	3カ所	6カ所	11カ所

## 1 家族構成や介護・生活状況

### (1) 家族構成

○〈第11圏域〉〈蔵王地区〉における一般高齢者の家族構成をみると、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」（36.3%）が最も高くなっています。

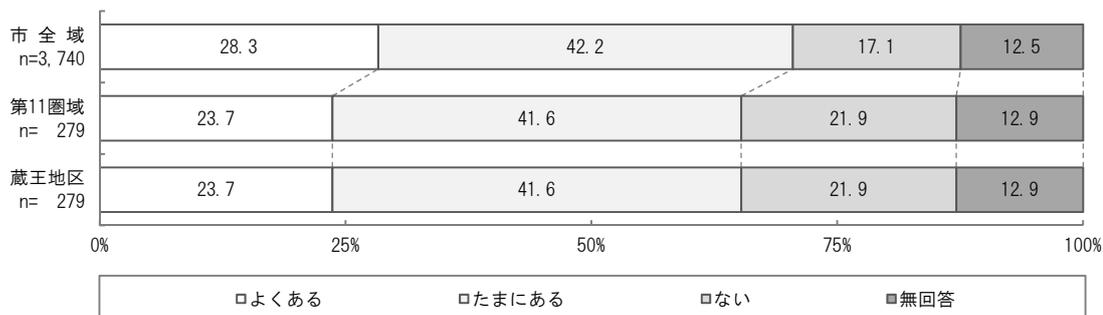
図 2-11.1 家族構成



### (2) 日中独居の状況

○〈第11圏域〉〈蔵王地区〉において一般高齢者が日中、一人になることがあるかをみると、「たまにある」（41.6%）が最も高くなっています。

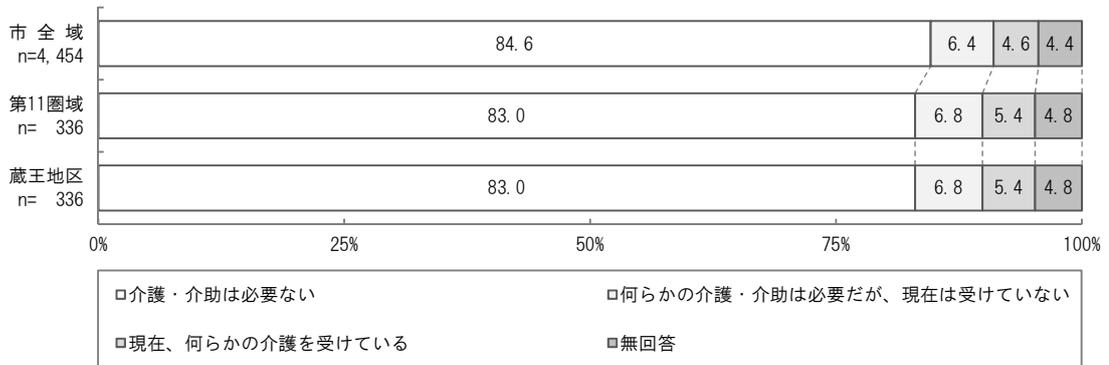
図 2-11.2 日中、一人になることがあるか



### (3) 日常生活における介護（介助）の状況

○〈第11圏域〉〈蔵王地区〉で一般高齢者の日常生活における介護・介助の状況をみると、「介護・介助は必要ない」（83.0%）が最も高くなっています。

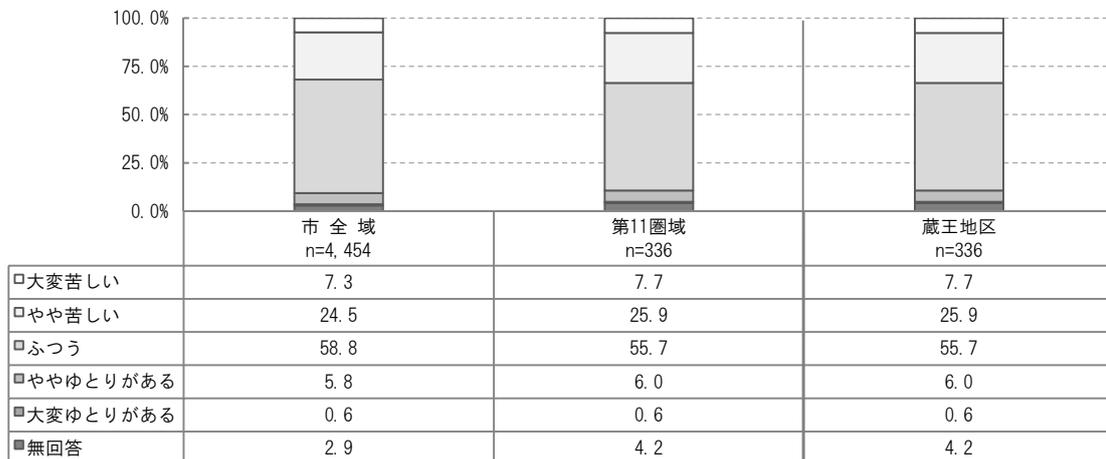
図 2-11.3 介護（介助）の状況



### (4) 現在の経済状況

○〈第11圏域〉〈蔵王地区〉における一般高齢者の現在の経済的状況をみると、「ふつう」（55.7%）が最も高くなっています。

図 2-11.4 経済的にみた暮らしの状況



## 2 “3つの高齢者像”からみた地域分析

○〈第11圏域〉〈蔵王地区〉の一般高齢者において3つの高齢者像別出現率の地域差をみると、介護予防事業対象者で市平均値を上回り、健康高齢者・サービス事業対象者で市平均値を下回っています。

図 2-11.5 3つの高齢者像別出現率

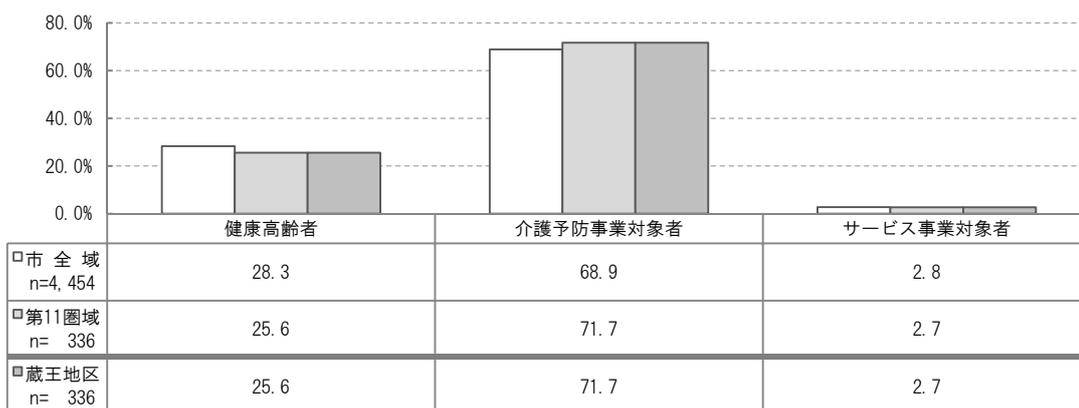
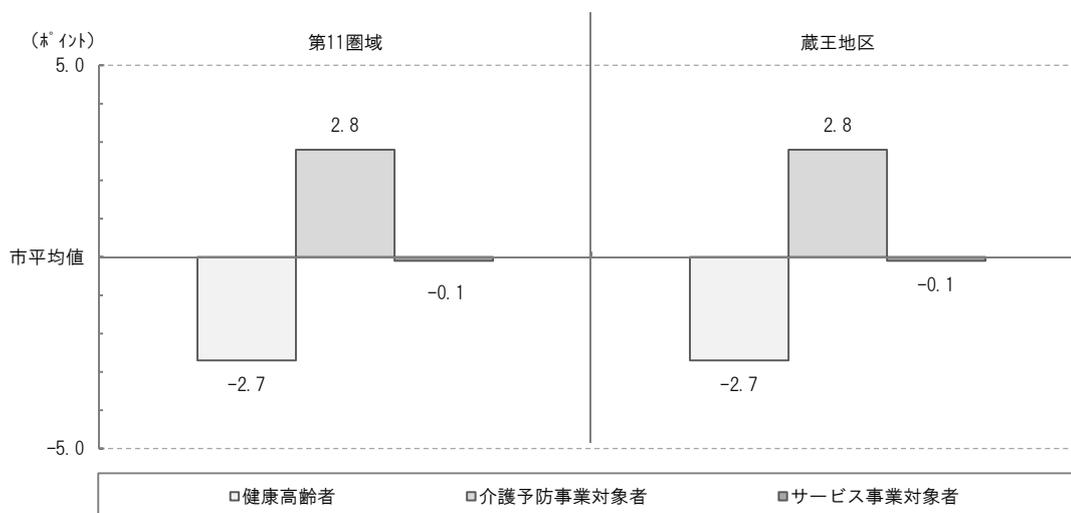


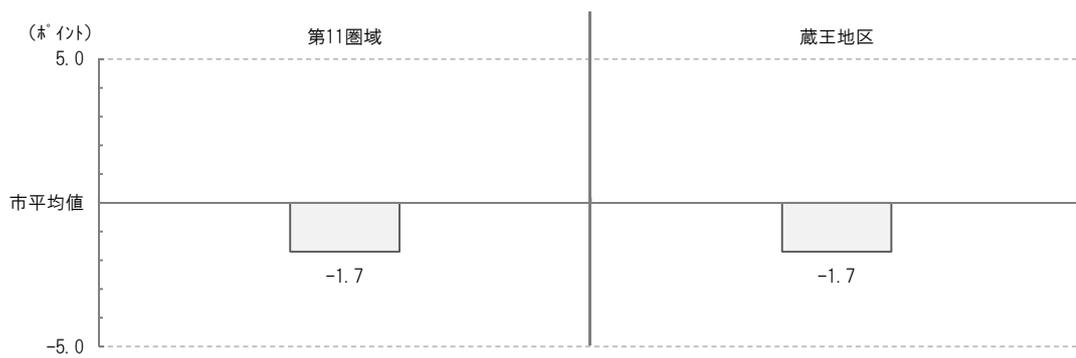
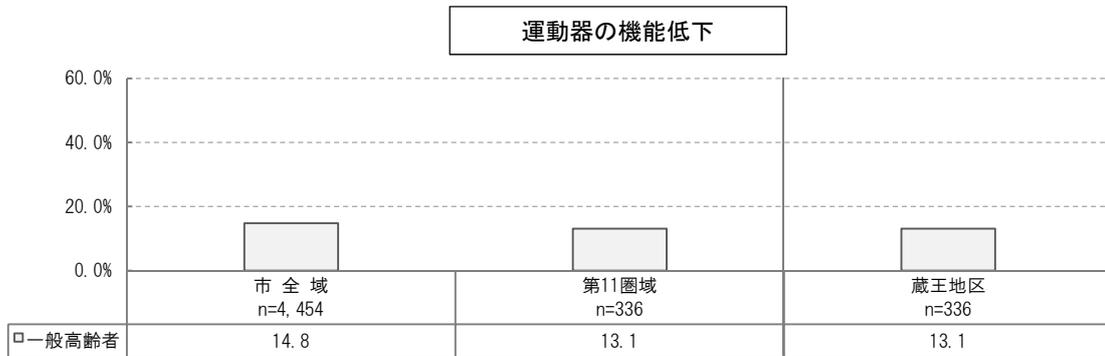
図 2-11.6 3つの高齢者像別出現率の地域差



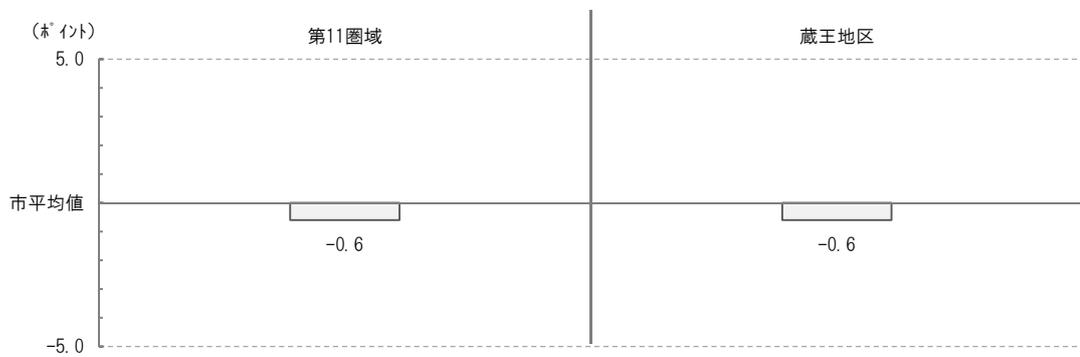
### 3 リスク別該当者の予測

○〈第11圏域〉〈蔵王地区〉の「運動器の機能低下」リスク該当者出現率の地域差をみると、市平均値より1.7ポイント低くなっています。

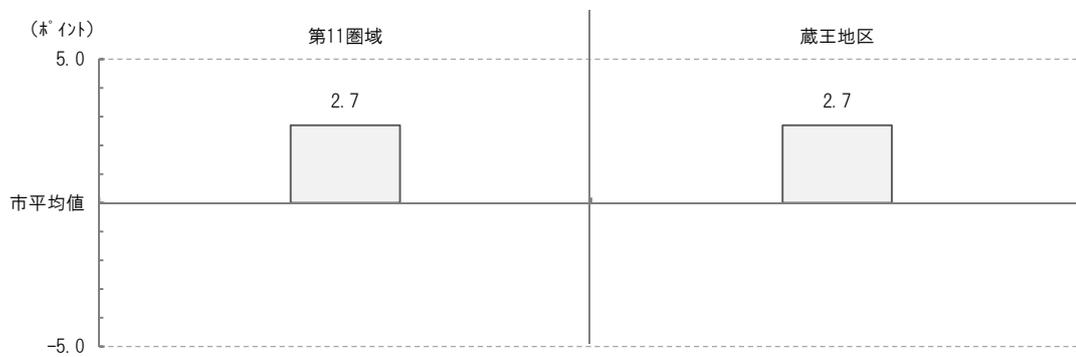
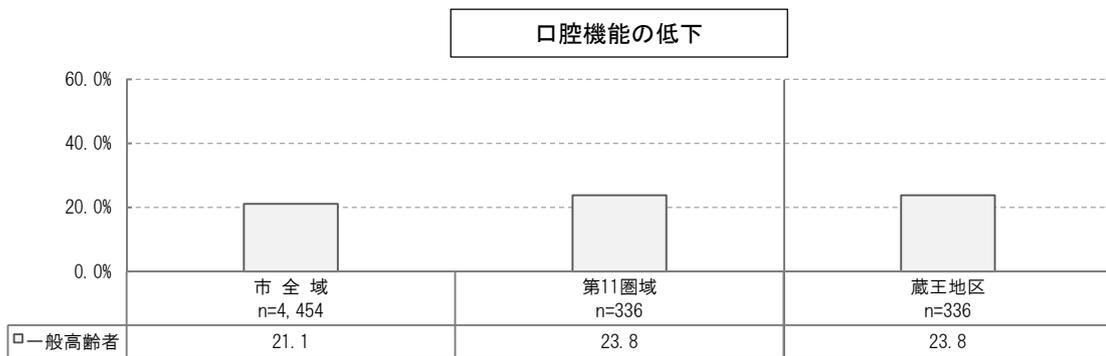
図 2-11.7 リスクに該当する高齢者の出現率



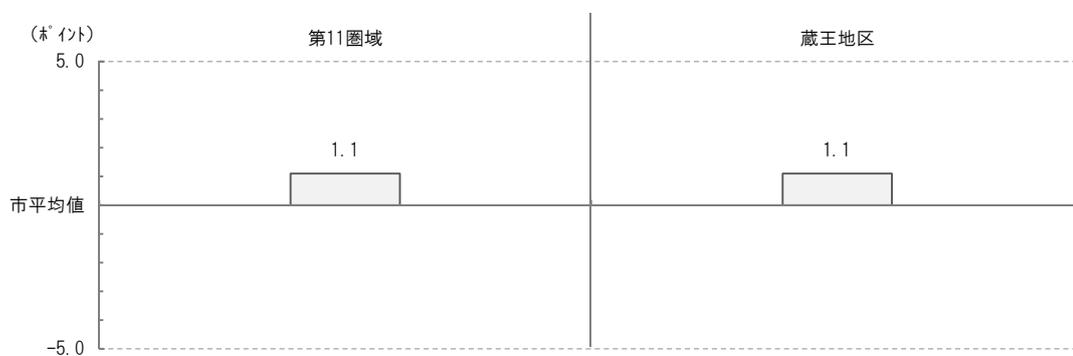
○〈第11圏域〉〈蔵王地区〉の「低栄養の傾向」リスク該当者出現率の地域差をみると、市  
 平均値より0.6ポイント低くなっています。



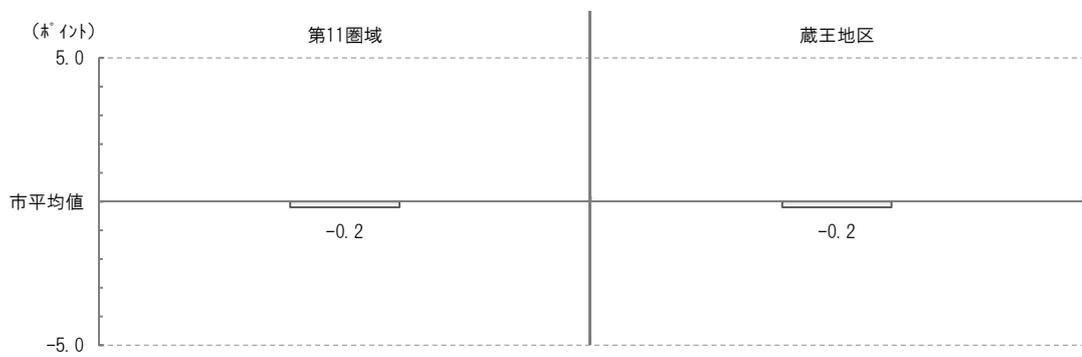
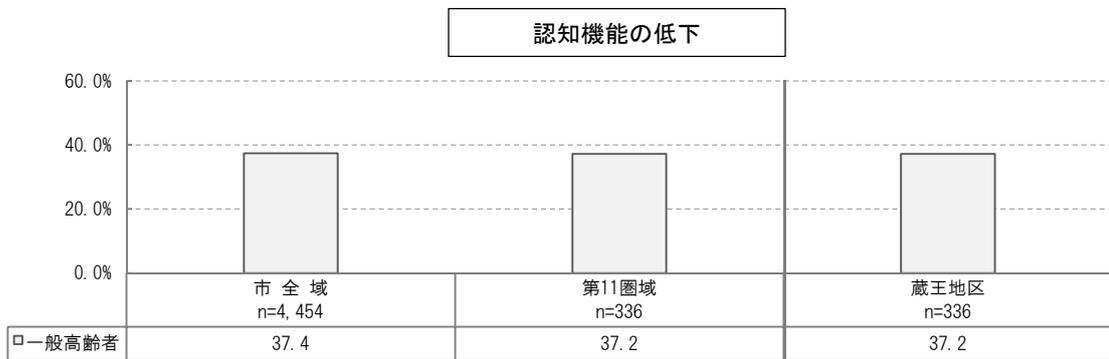
○ 〈第11圏域〉〈蔵王地区〉の「口腔機能の低下」リスク該当者出現率の地域差をみると、市平均値より2.7ポイント高くなっています。



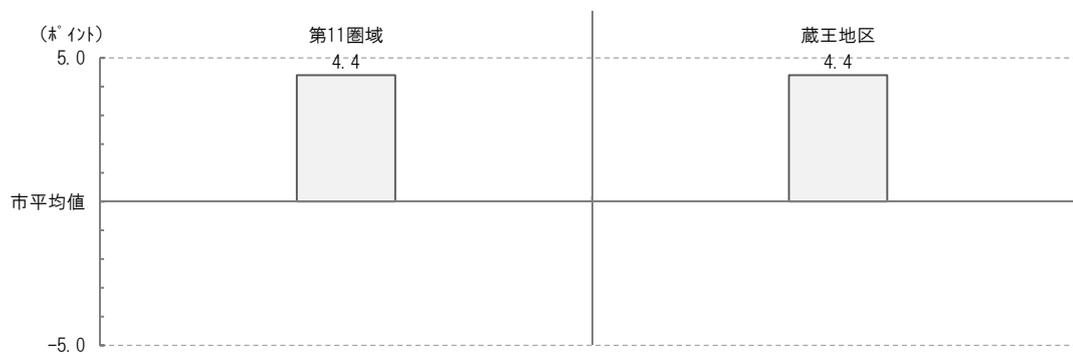
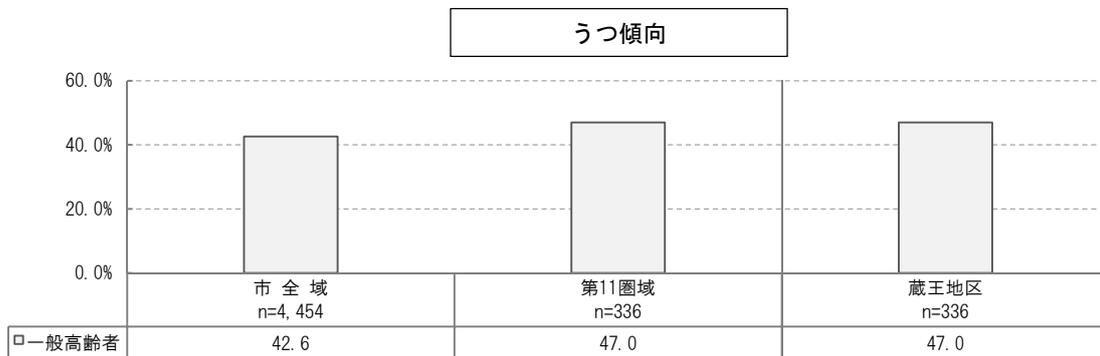
○ 〈第11圏域〉〈蔵王地区〉の「閉じこもり傾向」リスク該当者出現率の地域差をみると、市平均値より1.1<sup>ポイント</sup>高くなっています。



○ 〈第11圏域〉〈蔵王地区〉の「認知機能の低下」リスク該当者出現率の地域差をみると、市平均値より0.2ポイント低くなっています。



○〈第11圏域〉〈蔵王地区〉の「運動器の機能低下」リスク該当者出現率の地域差をみると、市平均値より4.4<sup>ポイント</sup>高くなっています。

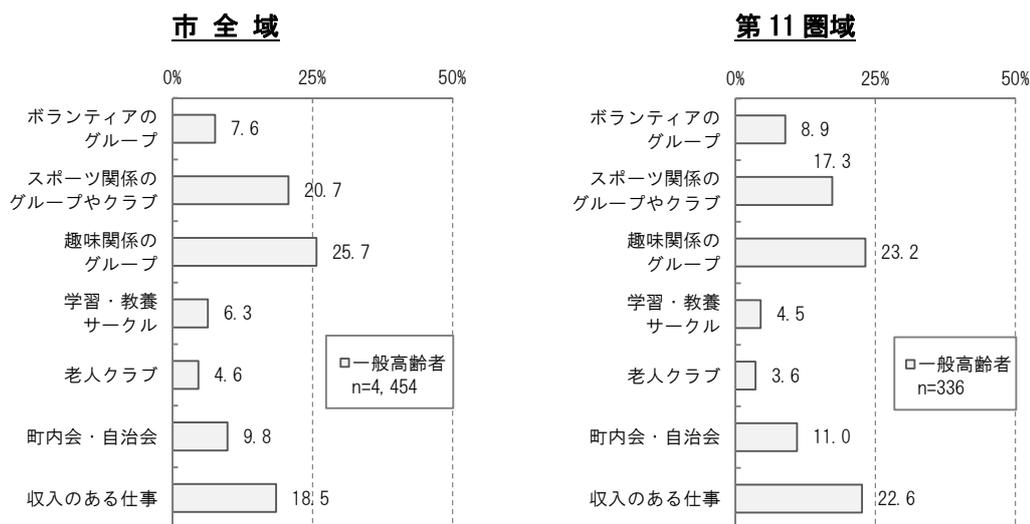


## 4 地域資源等の把握

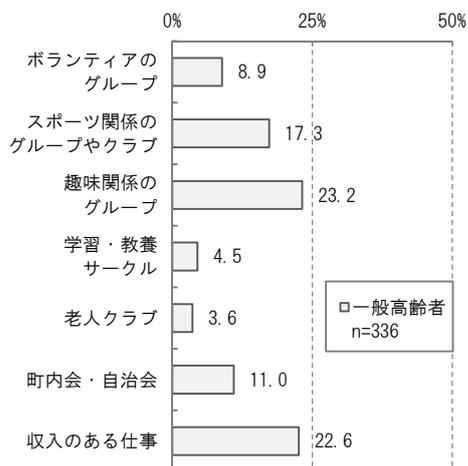
### (1) 地域活動への参加状況

○〈第11圏域〉〈蔵王地区〉における一般高齢者の地域活動への参加状況をみると、「趣味関係のグループ」が最も高くなっています。

図 2-11.8 地域活動への参加状況



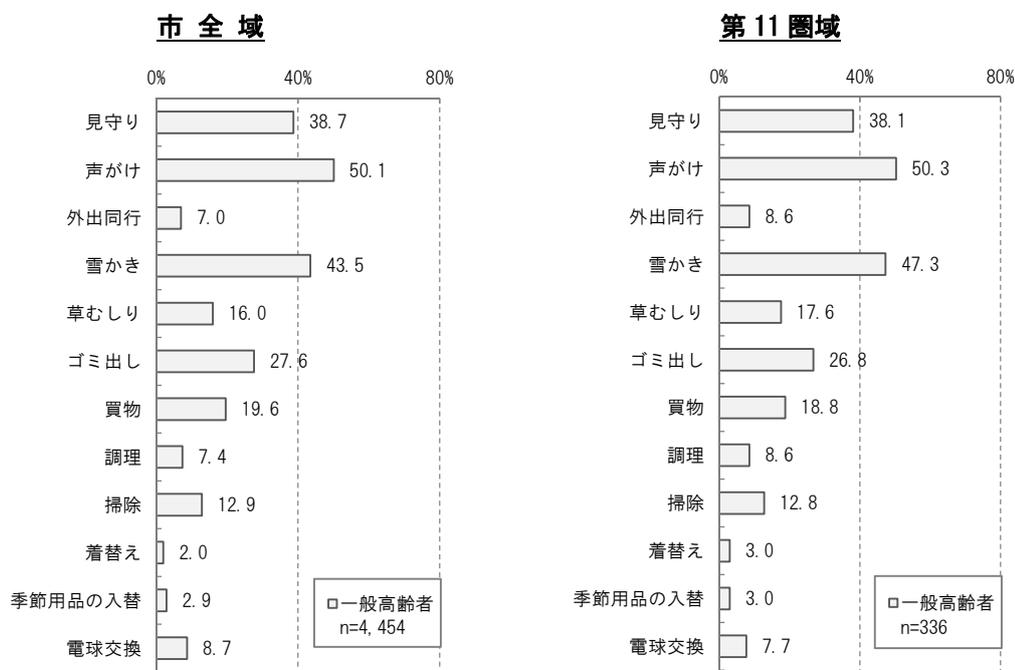
### 蔵王地区



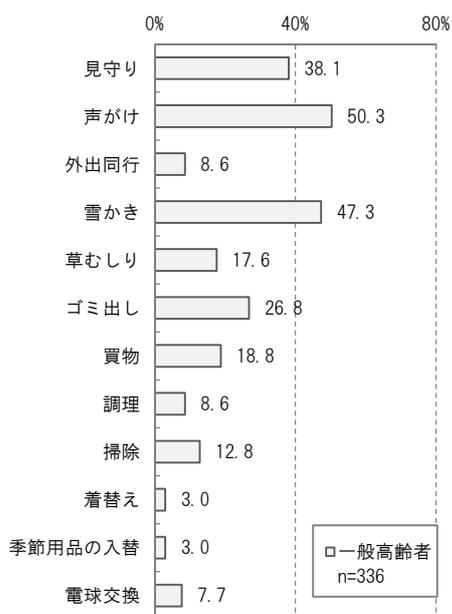
(2) 地域に期待する支援（サービス）

○〈第11圏域〉〈蔵王地区〉で一般高齢者が近隣の人をお願いしたい支援項目をみると、「声  
がけ」が最も高く、次いで「雪かき」となっています。

図 2-11.9 近隣住民をお願いしたい支援



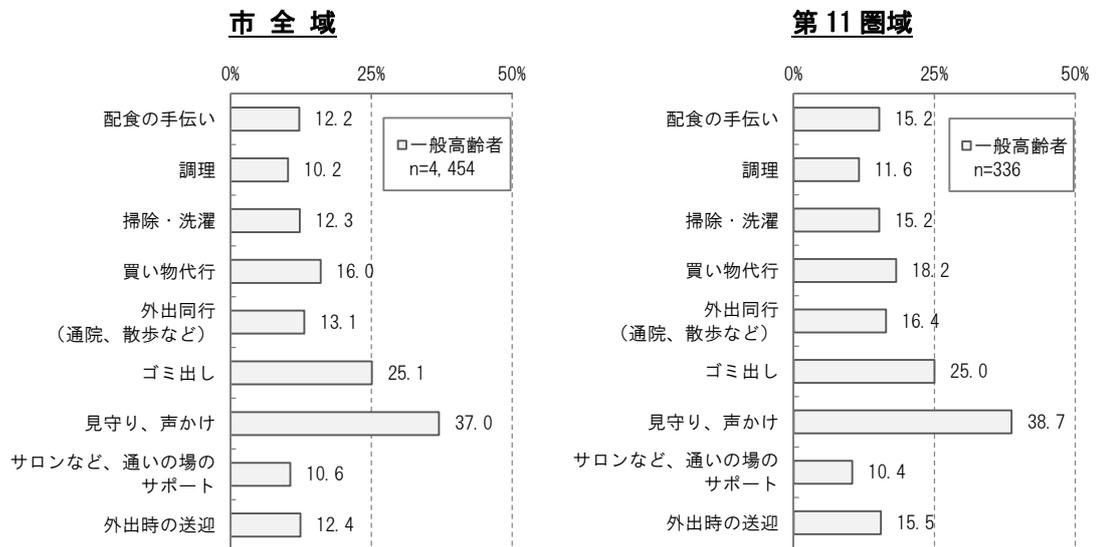
蔵王地区



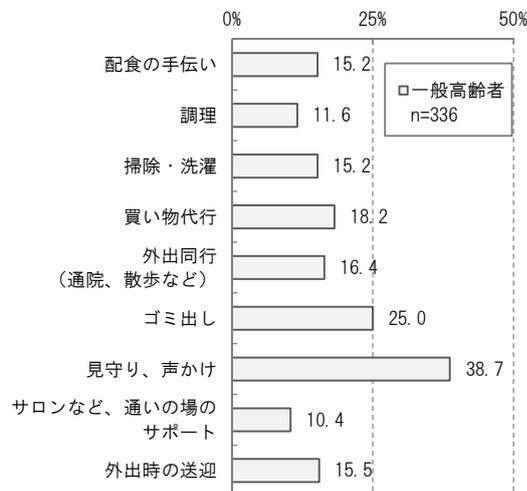
(3) 住んでいる地域で高齢者が支援できるもの（サービス）

○〈第11圏域〉〈蔵王地区〉で一般高齢者が支援できると回答したサービスをみると、「見守り、声かけ」が最も高く、次いで「ゴミ出し」となっています。

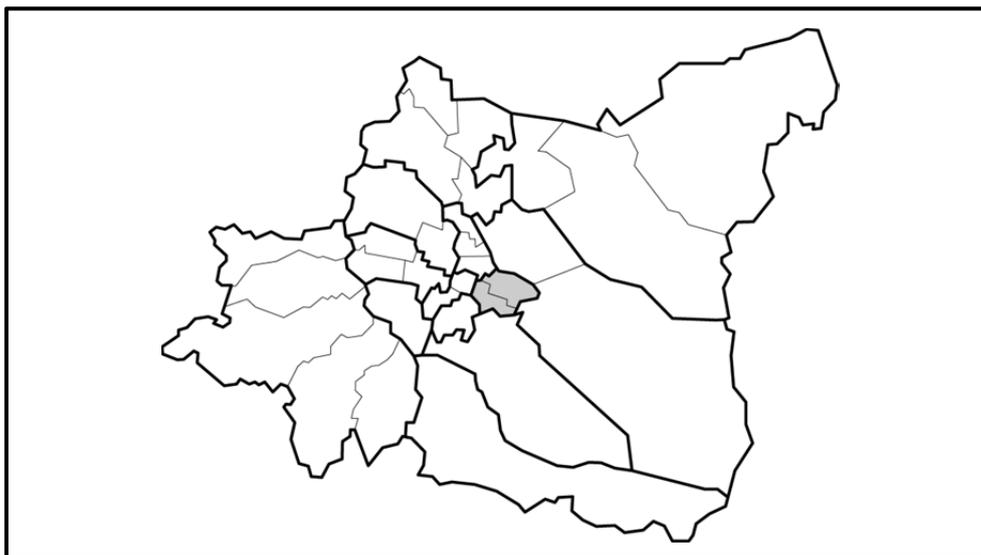
図 2-11.10 高齢者の地域支援意向（推計）



蔵王地区



## XII 「第12圏域」



地区名	総人口 (人)	高齢者人口 (人)	高齢化率 (%)	前期高齢者 (人)	後期高齢者 (人)	後期高齢者 比率(%)
第12圏域	18,408	4,637	25.2	2,117	2,520	54.3
第五地区	8,171	2,195	26.9	956	1,239	56.4
第八地区	10,237	2,442	23.9	1,161	1,281	52.5

地区名	一般高齢者 (人)	要支援認定者 (人)	要介護認定者 (人)	認定率 (%)	重度認定者 (要介護3~5) (人)	重度認定者 認定率 (%)
第12圏域	3,880	193	564	16.3	228	4.9
第五地区	1,826	104	265	16.8	93	4.2
第八地区	2,054	89	299	15.9	135	5.5

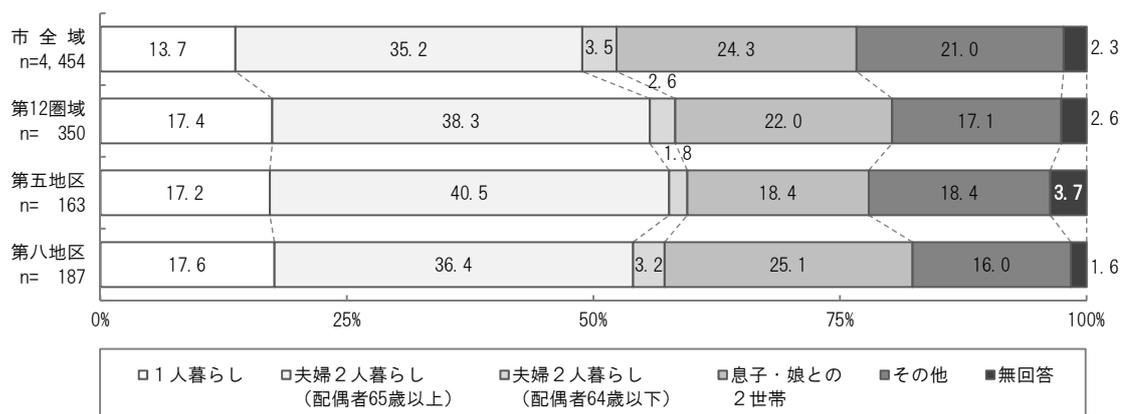
地域資源					
病院	診療所	訪問診療	歯科診療所	(居宅)訪問系 サービス	(居宅)通所系 サービス
1カ所	23カ所	6カ所	11カ所	10カ所	10カ所
(居宅)短期系 サービス	(居宅)居住系 サービス	(居宅)その他 サービス	施設系 サービス	地域密着型 サービス	総合事業 サービス
2カ所	0カ所	33カ所	3カ所	12カ所	9カ所

## 1 家族構成や介護・生活状況

### (1) 家族構成

○〈第12圏域〉における一般高齢者の家族構成を地区別にみると、〈第五地区〉〈第八地区〉ともに「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」（40.5%・36.4%）が最も高くなっています。

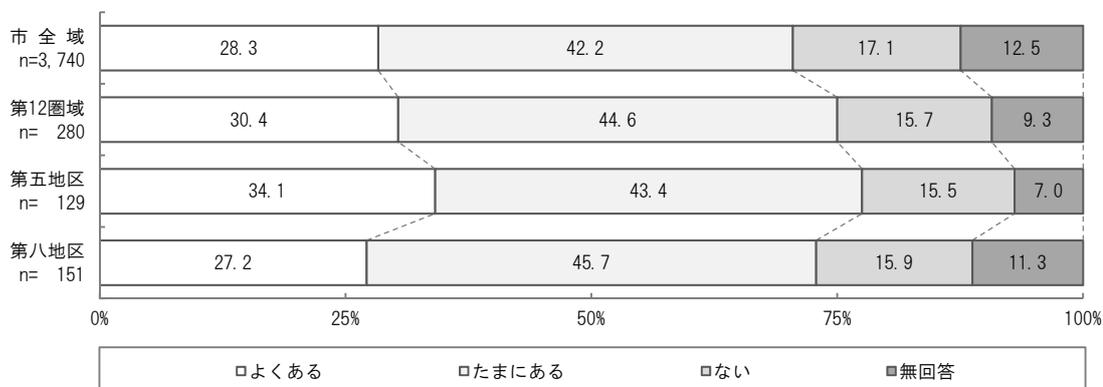
図 2-12.1 家族構成



### (2) 日中独居の状況

○〈第12圏域〉において一般高齢者が日中、一人になることがあるかを地区別にみると、〈第五地区〉〈第八地区〉ともに「たまにある」（43.4%・45.7%）が最も高くなっています。

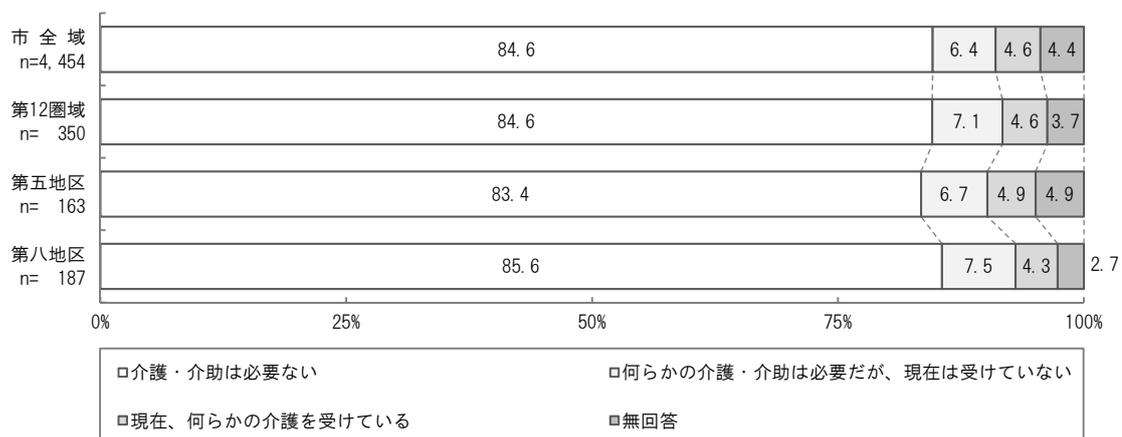
図 2-12.2 日中、一人になることがあるか



### (3) 日常生活における介護（介助）の状況

○〈第12圏域〉で一般高齢者の日常生活における介護・介助の状況を地区別にみると、〈第五地区〉〈第八地区〉ともに「介護・介助は必要ない」（83.4%・85.6%）が最も高くなっています。

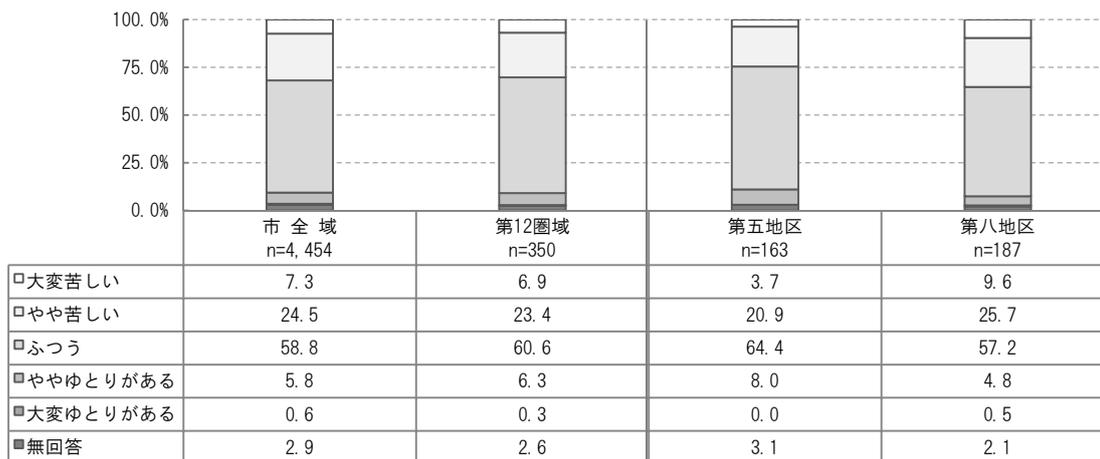
図 2-12.3 介護（介助）の状況



### (4) 現在の経済状況

○〈第12圏域〉における一般高齢者の現在の経済的状況を地区別にみると、〈第五地区〉〈第八地区〉ともに「ふつう」（64.4%・57.2%）が最も高くなっています。

図 2-12.4 経済的にみた暮らしの状況



## 2 “3つの高齢者像” からみた地域分析

○〈第12圏域〉の一般高齢者において3つの高齢者像別出現率の地域差を地区別にみると、健康高齢者・サービス事業対象者では〈第五地区〉、介護予防事業対象者では〈第八地区〉で市平均値を上回っています。

図 2-12.5 3つの高齢者像別出現率

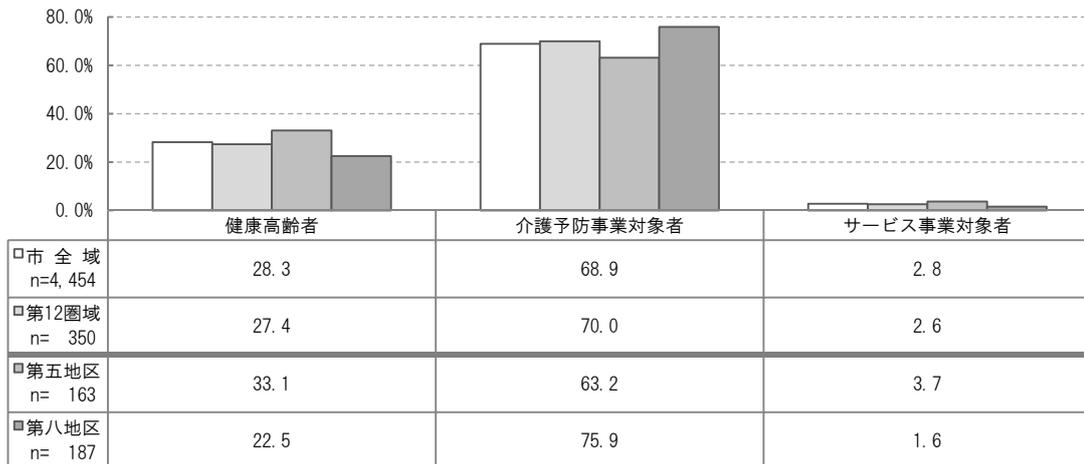
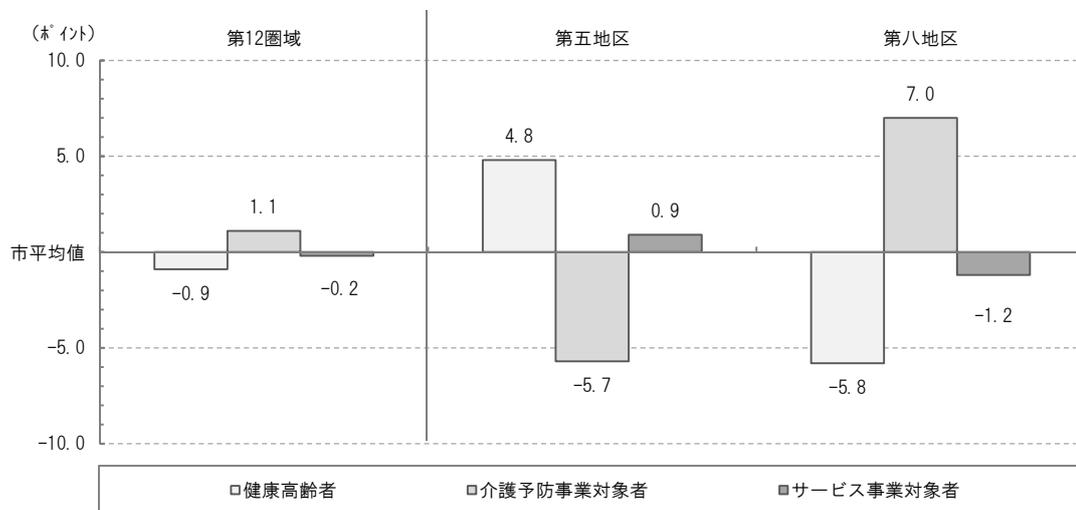


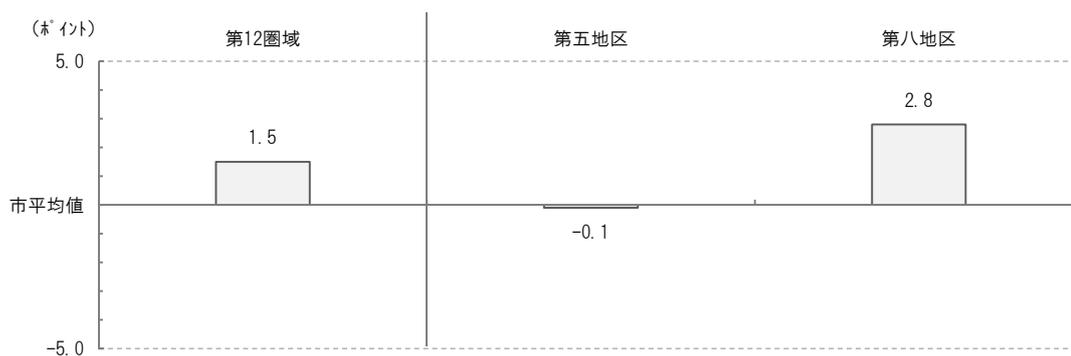
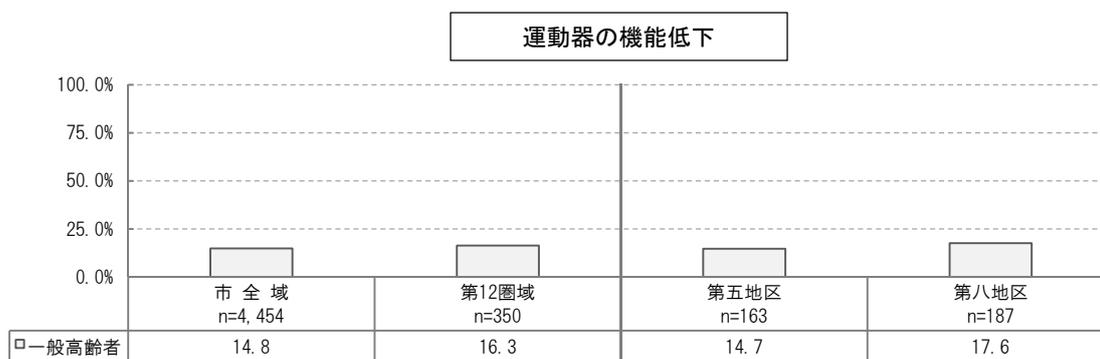
図 2-12.6 3つの高齢者像別出現率の地域差



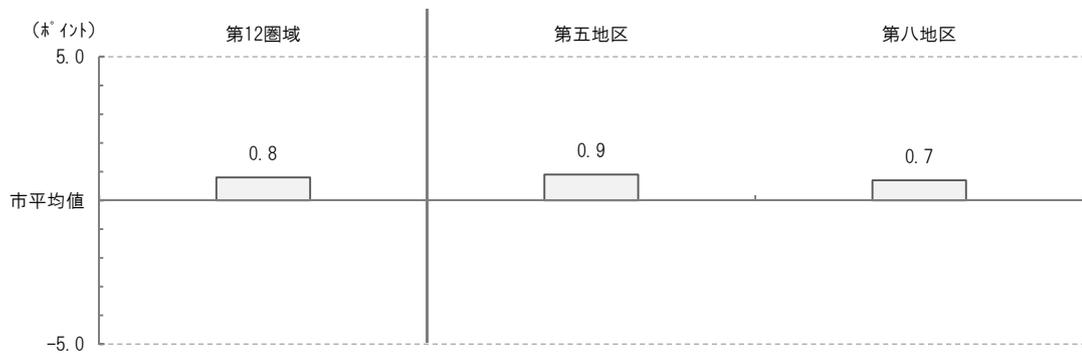
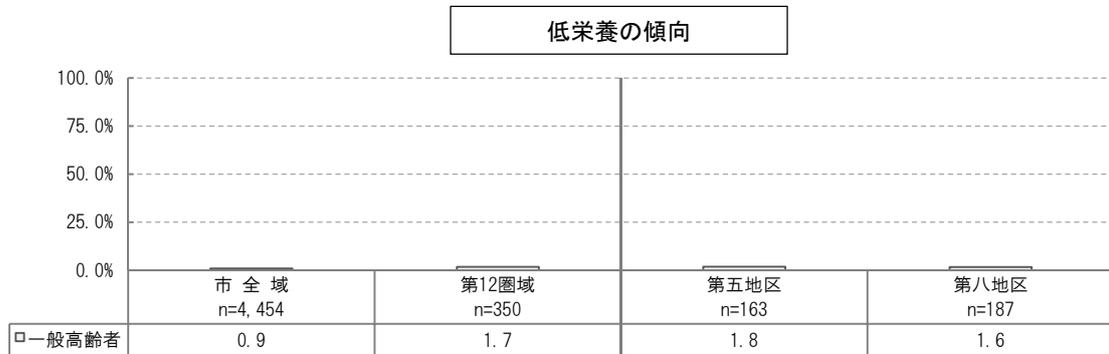
### 3 リスク別該当者の予測

○ 〈第12圏域〉の「運動器の機能低下」リスク該当者出現率の地域差を地区別にみると、〈第八地区〉で市平均値より2.8ポイント高く、各地区の出現率（14.7%・17.6%）の差は2.9ポイントとなっています。

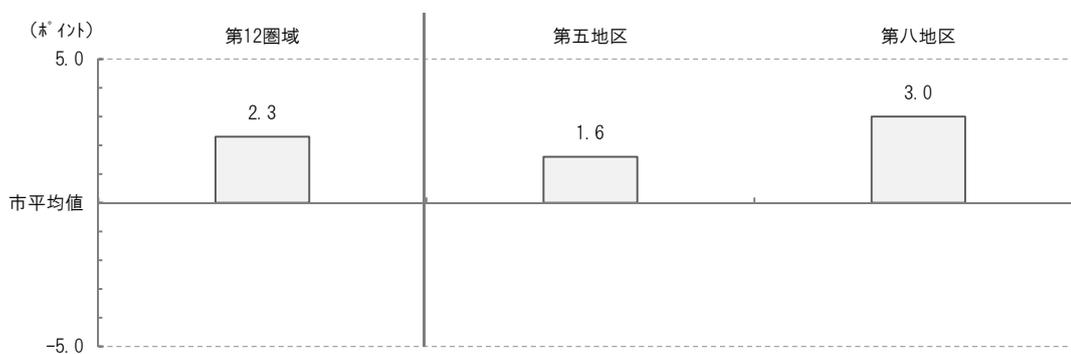
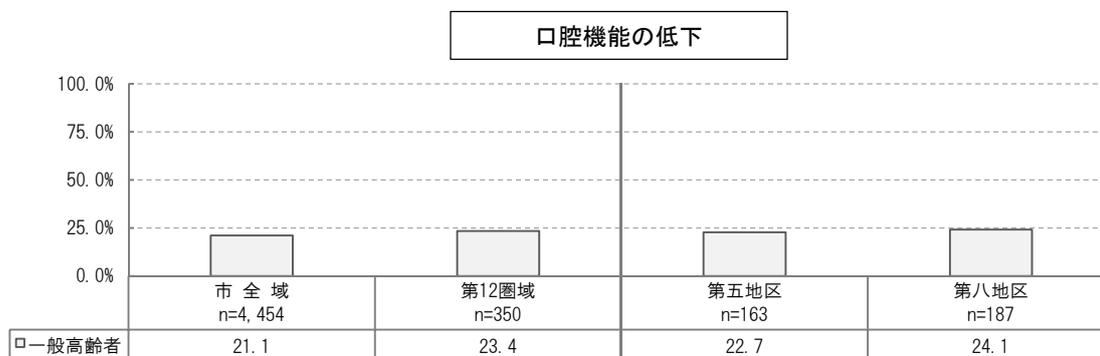
図 2-12.7 リスクに該当する高齢者の出現率と地域差



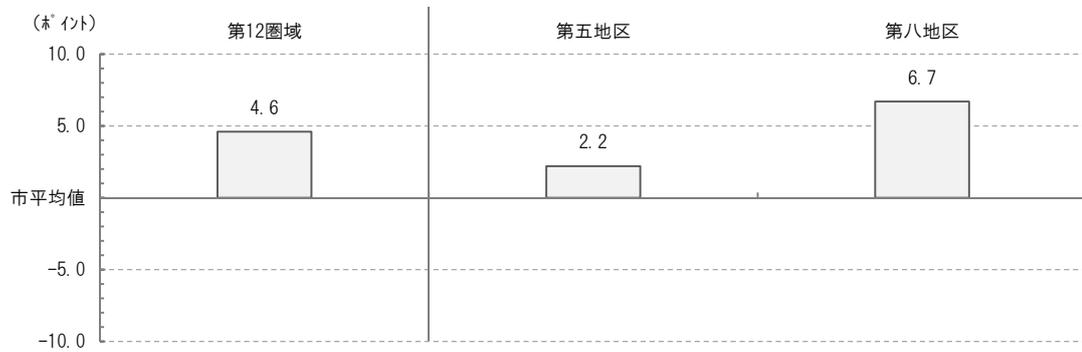
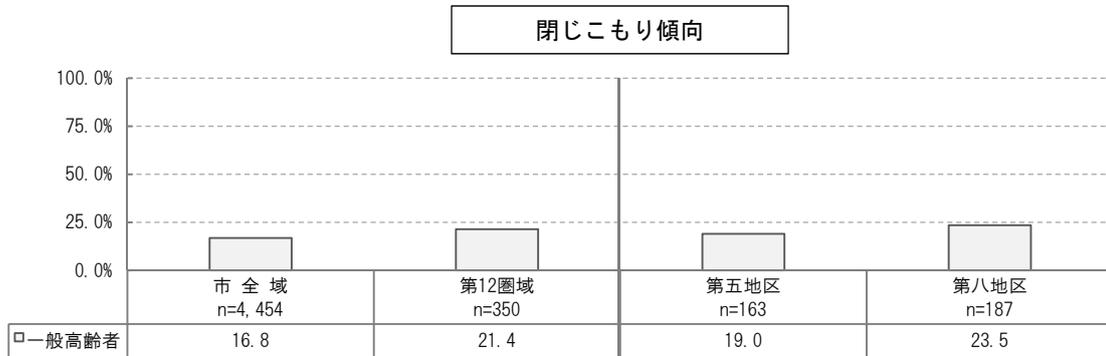
○〈第12圏域〉の「低栄養の傾向」リスク該当者出現率の地域差を地区別にみると、〈第五地区〉で市平均値より0.9ポイント、〈第八地区〉で0.7ポイント高く、各地区の出現率（1.8%・1.6%）の差は0.2ポイントとなっています。



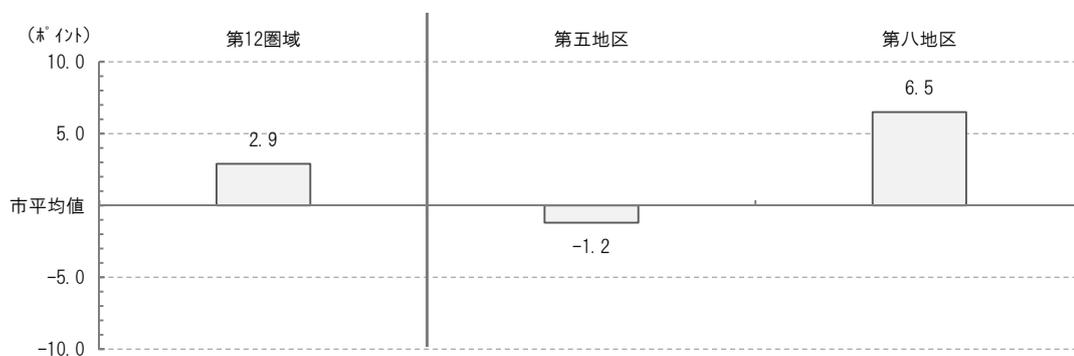
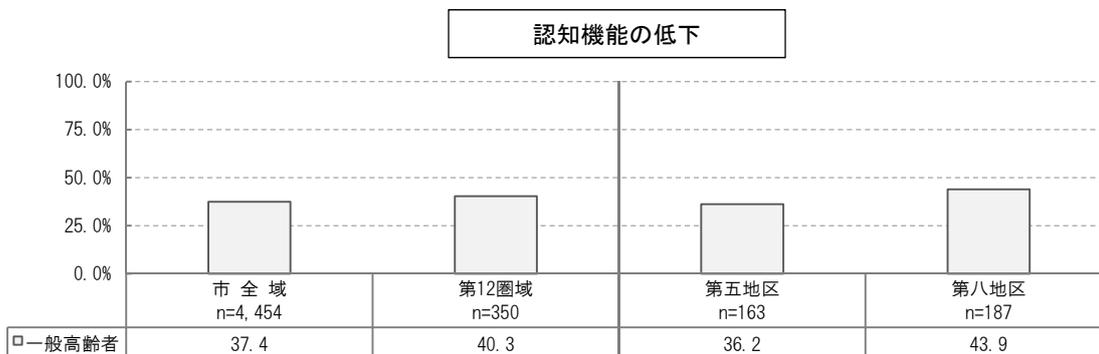
○〈第12圏域〉の「口腔機能の低下」リスク該当者出現率の地域差を地区別にみると、〈第五地区〉で市平均値より1.6ポイント、〈第八地区〉で3.0ポイント高く、各地区の出現率（22.7%・24.1%）の差は1.4ポイントとなっています。



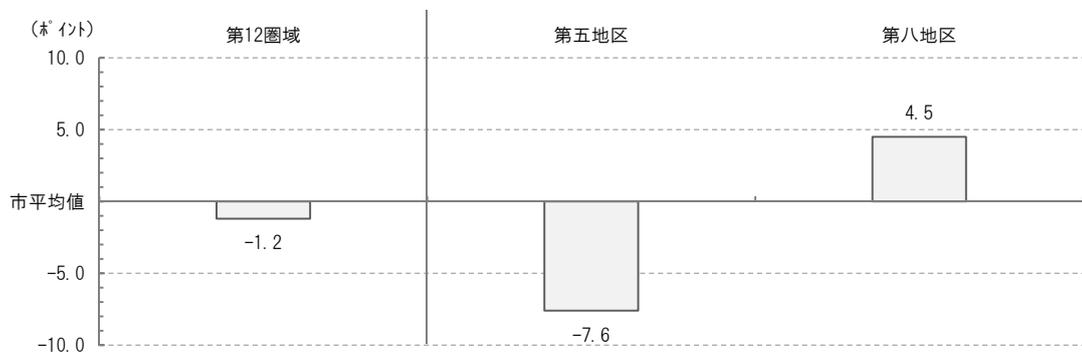
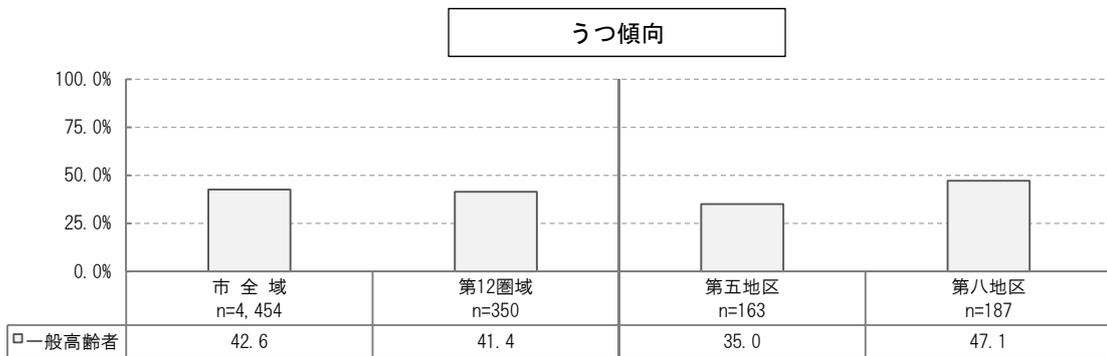
○〈第12圏域〉の「閉じこもり傾向」リスク該当者出現率の地域差を地区別にみると、〈第五地区〉で市平均値より2.2ポイント、〈第八地区〉で6.7ポイント高く、各地区の出現率（19.0%・23.5%）の差は4.5ポイントとなっています。



○〈第12圏域〉の「認知機能の低下」リスク該当者出現率の地域差を地区別にみると、〈第八地区〉で市平均値より6.5ポイント高く、各地区の出現率（36.2%・43.9%）の差は7.7ポイントとなっています。



○〈第12圏域〉の「うつ傾向」リスク該当者出現率の地域差を地区別にみると、〈第八地区〉で市平均値より4.5ポイント高く、各地区の出現率（35.0%・47.1%）の差は12.1ポイントとなっています。

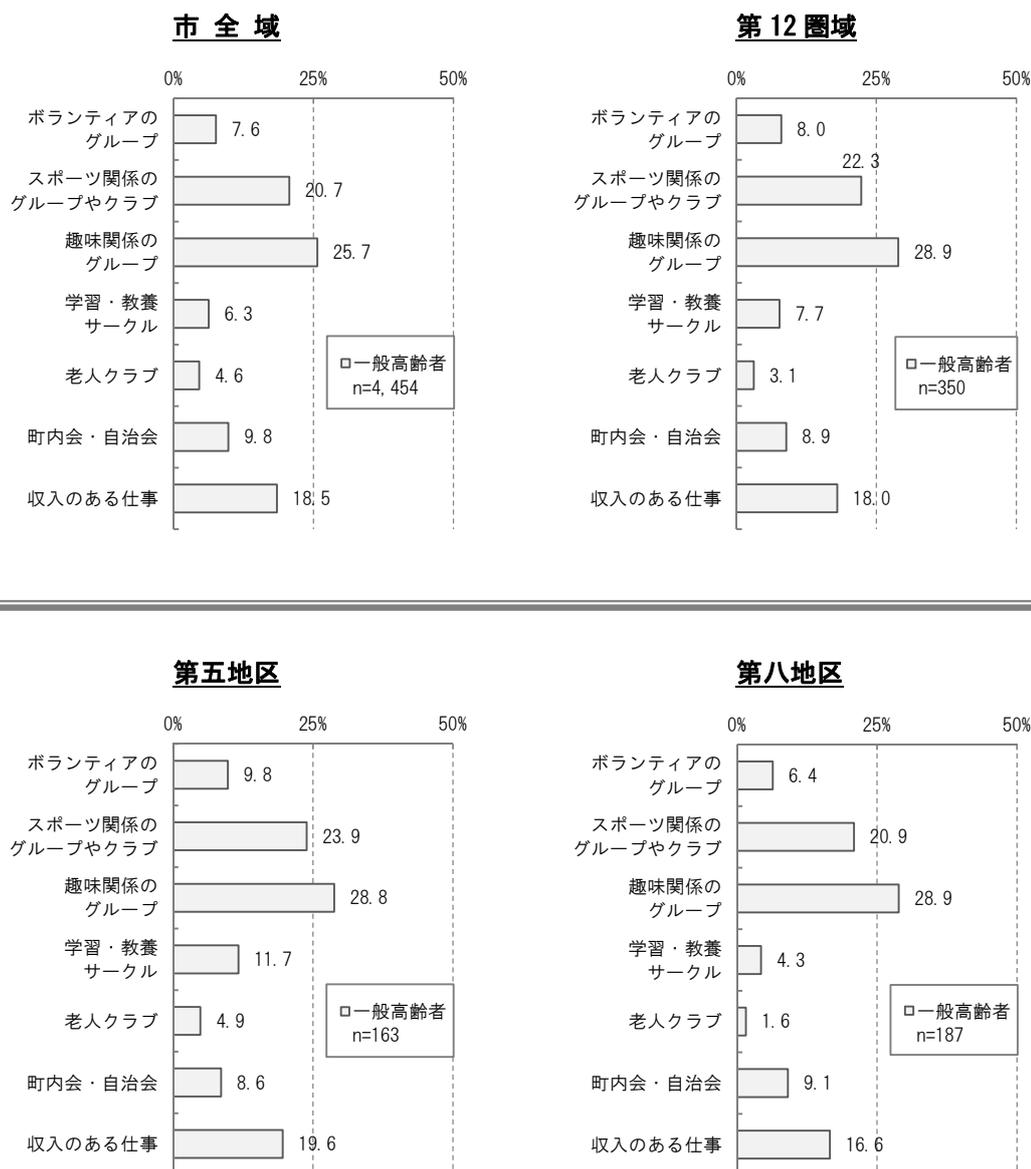


## 4 地域資源等の把握

### (1) 地域活動への参加状況

○〈第12圏域〉における一般高齢者の地域活動への参加状況を地区別にみると、全ての地区で「趣味関係のグループ」が最も高くなっています。

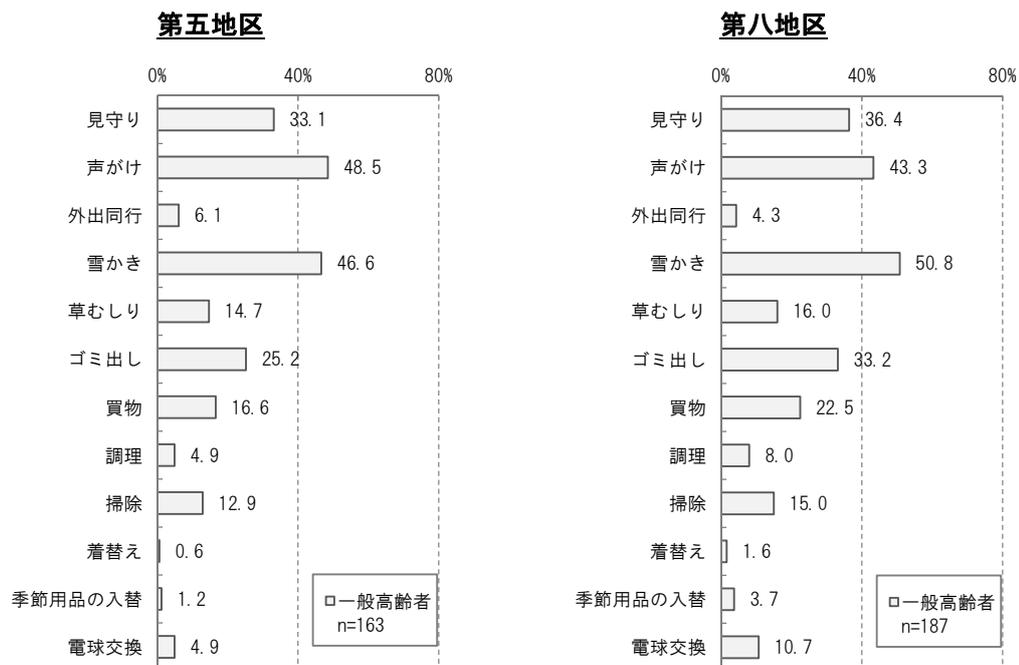
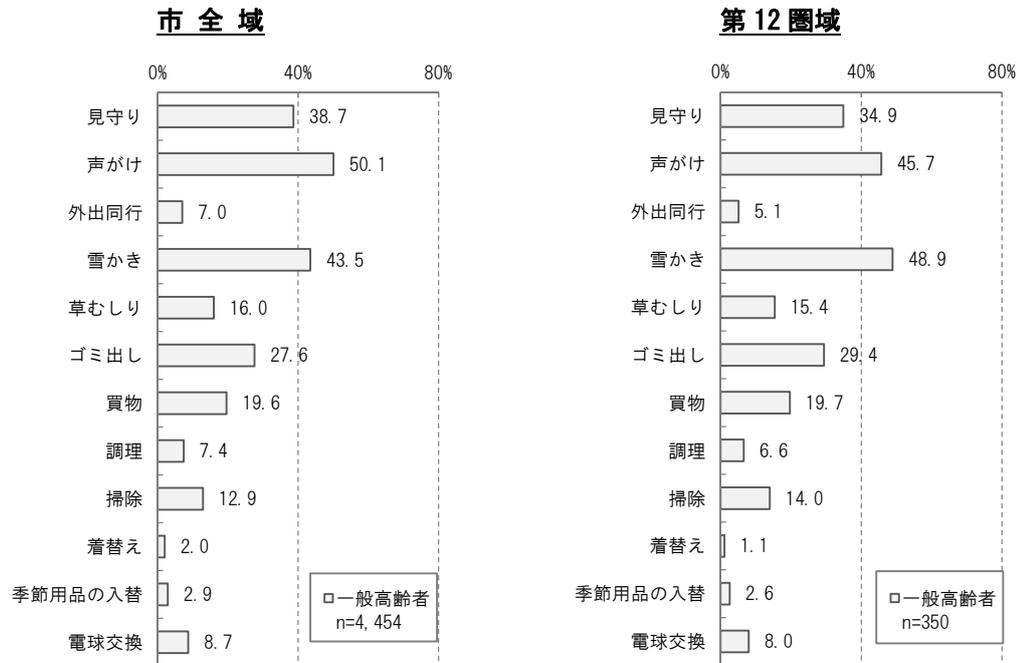
図 2-12.8 地域活動への参加状況



(2) 地域に期待する支援（サービス）

○〈第12圏域〉で一般高齢者が近隣の人をお願いしたい支援項目を地区別にみると、〈第五地区〉で「声かけ」、〈第八地区〉で「雪かき」が最も高く、次いで〈第五地区〉で「雪かき」、〈第八地区〉で「声かけ」となっています。

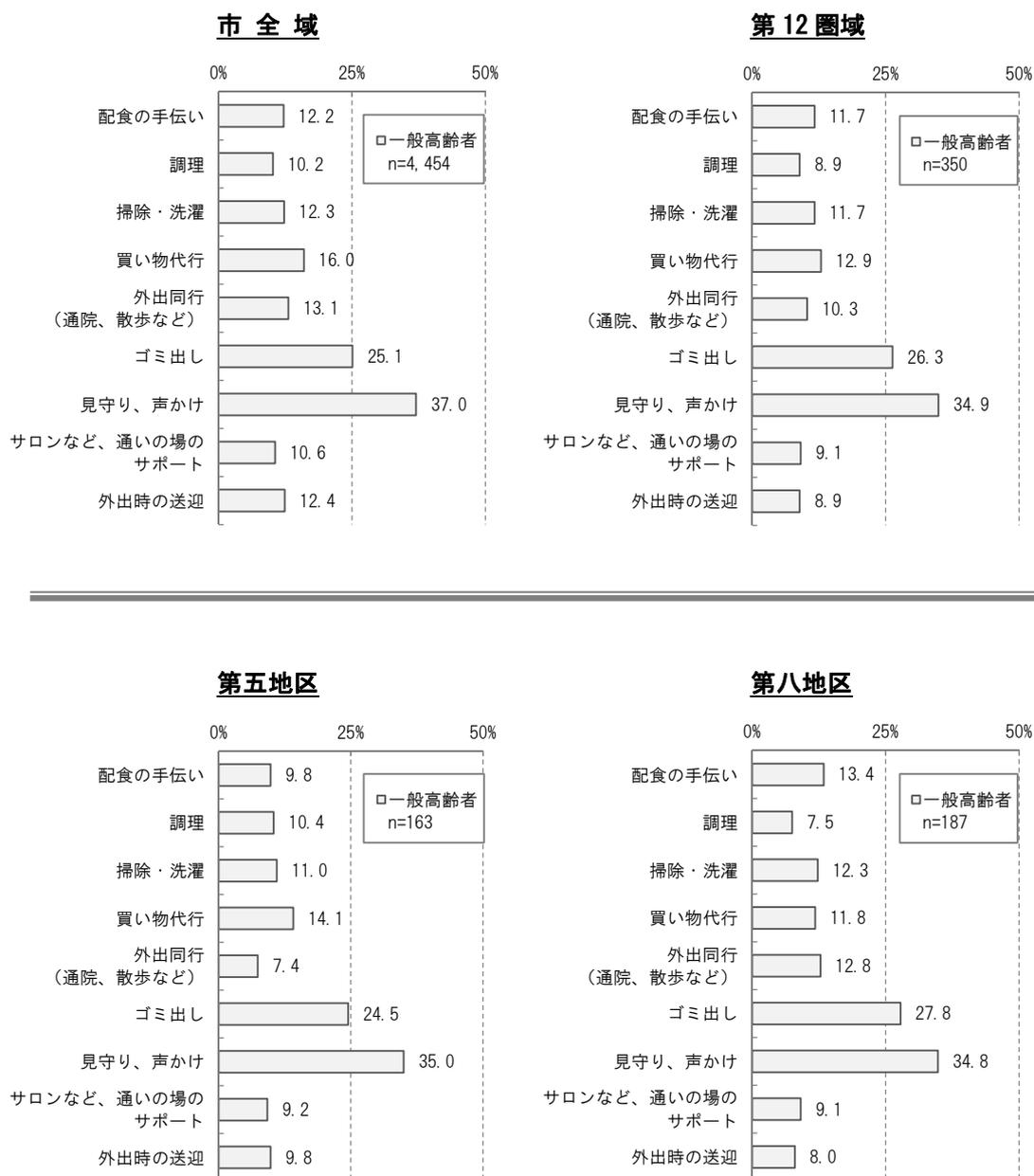
図 2-12.9 近隣住民をお願いしたい支援



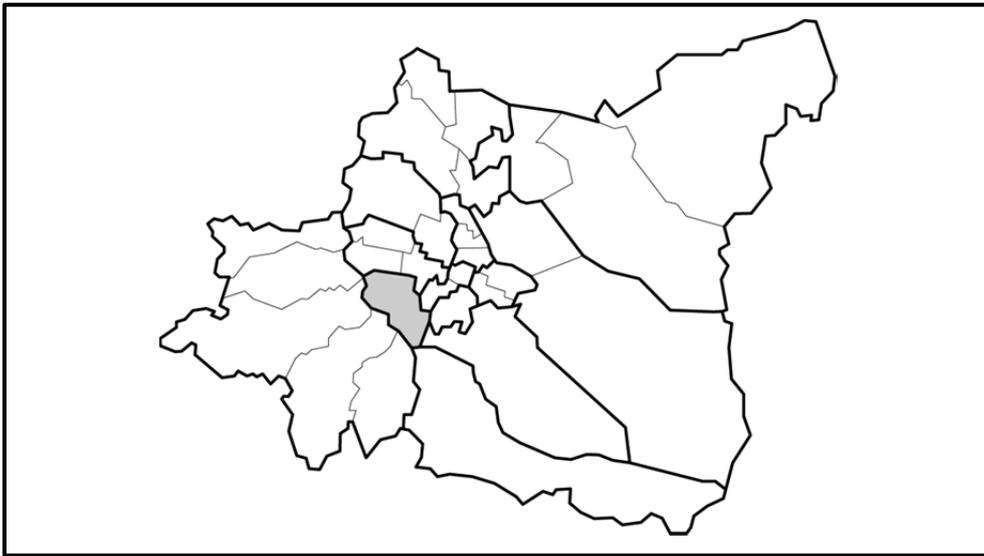
(3) 住んでいる地域で高齢者が支援できるもの（サービス）

○〈第12圏域〉で一般高齢者が支援できると回答したサービスを地区別にみると、全ての地区で「見守り、声かけ」が最も高く、次いで「ゴミ出し」となっています。

図 2-12. 10 高齢者の地域支援意向



## XIII 「第13圏域」



地区名	総人口 (人)	高齢者人口 (人)	高齢化率 (%)	前期高齢者 (人)	後期高齢者 (人)	後期高齢者 比率(%)
第13圏域	18,088	4,559	25.2	2,368	2,191	48.1
南沼原地区	18,088	4,559	25.2	2,368	2,191	48.1

地区名	一般高齢者 (人)	要支援認定者 (人)	要介護認定者 (人)	認定率 (%)	重度認定者 (要介護3~5) (人)	重度認定者 認定率 (%)
第13圏域	3,748	121	690	17.8	422	9.3
南沼原地区	3,748	121	690	17.8	422	9.3

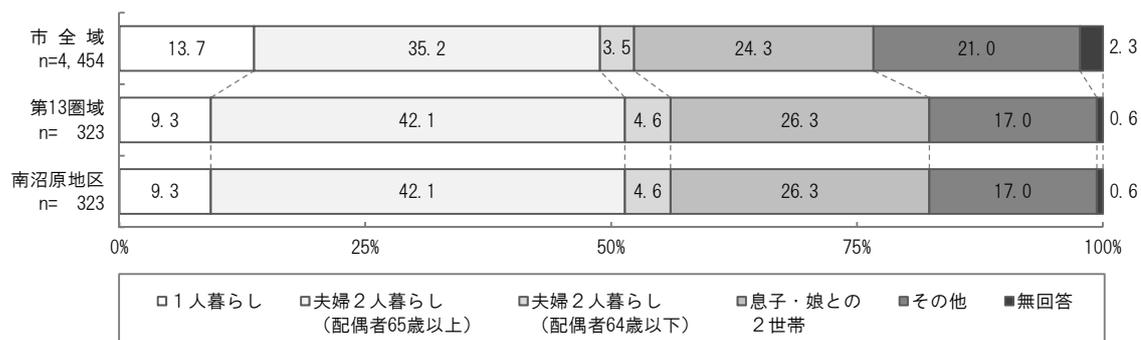
地域資源					
病院	診療所	訪問診療	歯科診療所	(居宅)訪問系 サービス	(居宅)通所系 サービス
1カ所	16カ所	2カ所	12カ所	14カ所	11カ所
(居宅)短期系 サービス	(居宅)居住系 サービス	(居宅)その他 サービス	施設系 サービス	地域密着型 サービス	総合事業 サービス
5カ所	1カ所	42カ所	3カ所	15カ所	15カ所

# 1 家族構成や介護・生活状況

## (1) 家族構成

○〈第13圏域〉〈南沼原地区〉における一般高齢者の家族構成をみると、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」（42.1%）が最も高くなっています。

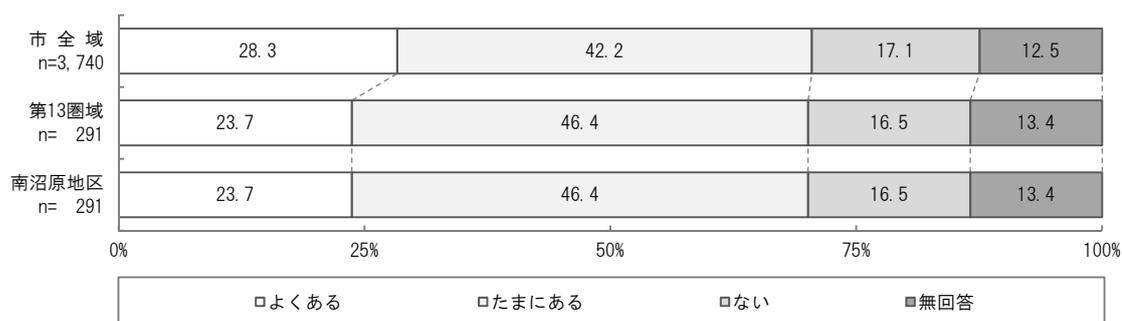
図 2-13.1 家族構成



## (2) 日中独居の状況

○〈第13圏域〉〈南沼原地区〉において一般高齢者が日中、一人になることがあるかをみると、「たまにある」（46.4%）が最も高くなっています。

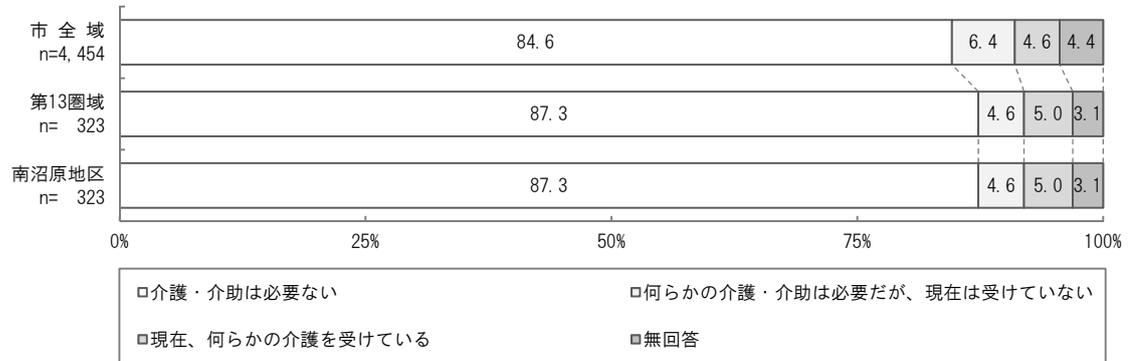
図 2-13.2 日中、一人になることがあるか



### (3) 日常生活における介護（介助）の状況

○〈第13圏域〉〈南沼原地区〉で一般高齢者の日常生活における介護・介助の状況をみると、「介護・介助は必要ない」（87.3%）が最も高くなっています。

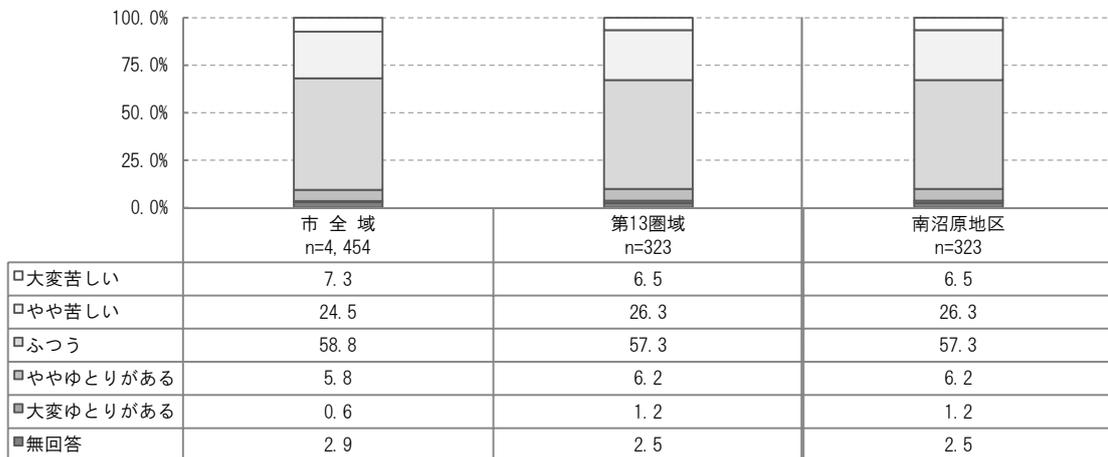
図 2-13.3 介護（介助）の状況



### (4) 現在の経済状況

○〈第13圏域〉〈南沼原地区〉における一般高齢者の現在の経済的状況をみると、「ふつう」（57.3%）が最も高くなっています。

図 2-13.4 経済的にみた暮らしの状況



## 2 “3つの高齢者像”からみた地域分析

○〈第13圏域〉〈南沼原地区〉の一般高齢者において3つの高齢者像別出現率の地域差をみると、健康高齢者・サービス事業対象者で市平均値を上回り、介護予防事業対象者で市平均値を下回っています。

図 2-13.5 3つの高齢者像別出現率

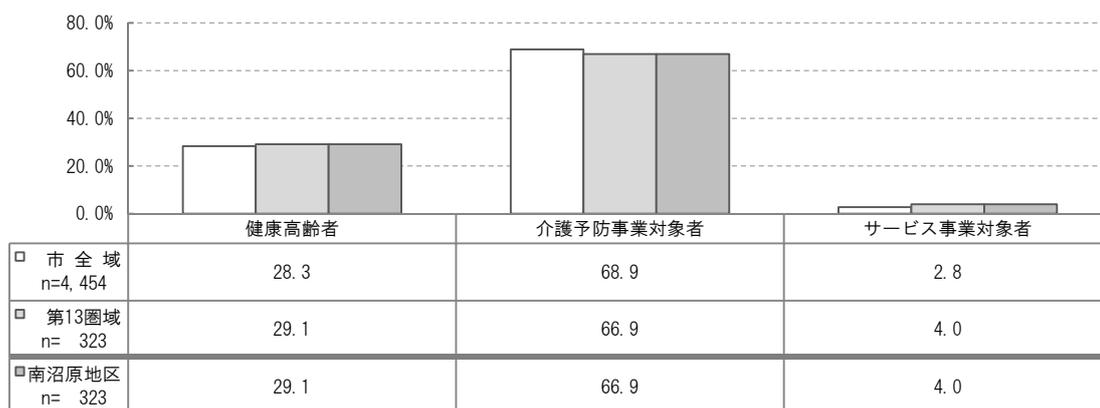
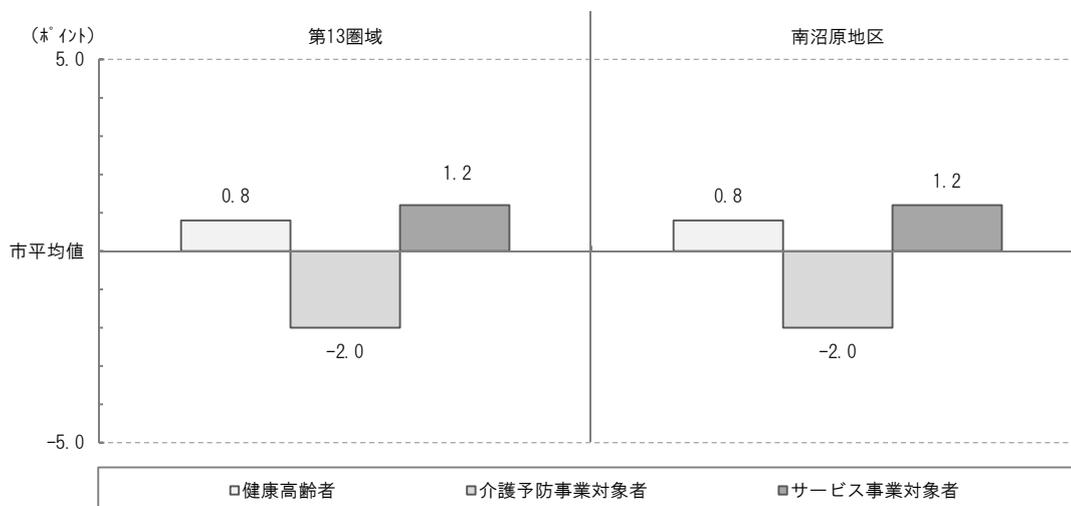


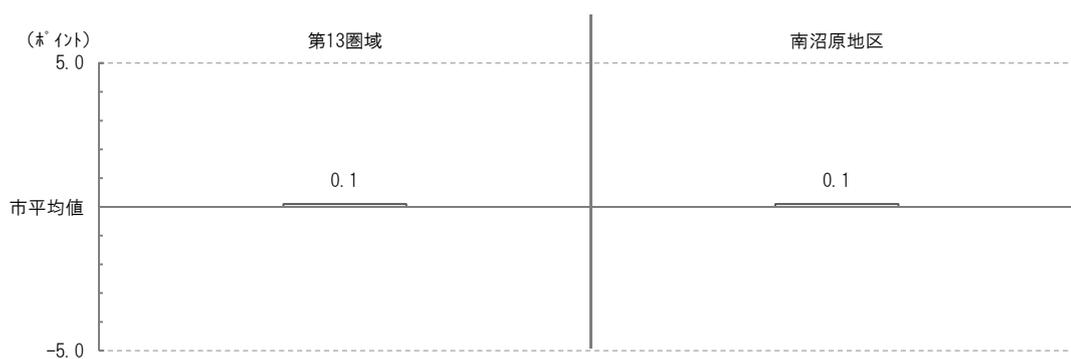
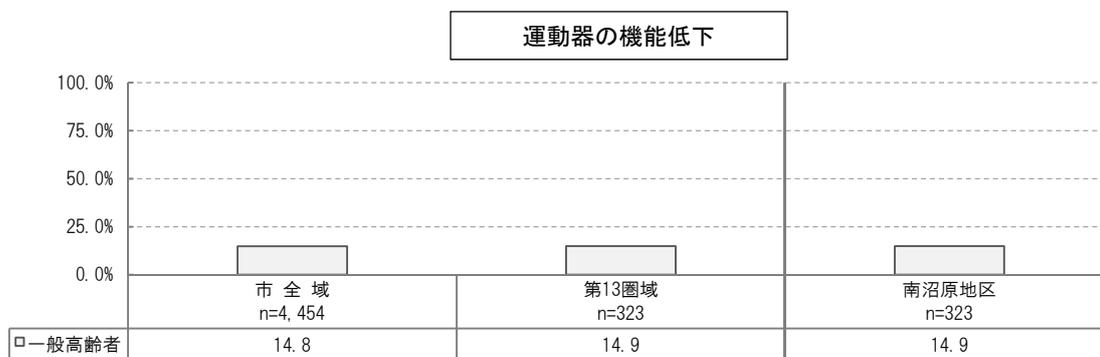
図 2-13.6 3つの高齢者像別出現率の地域差



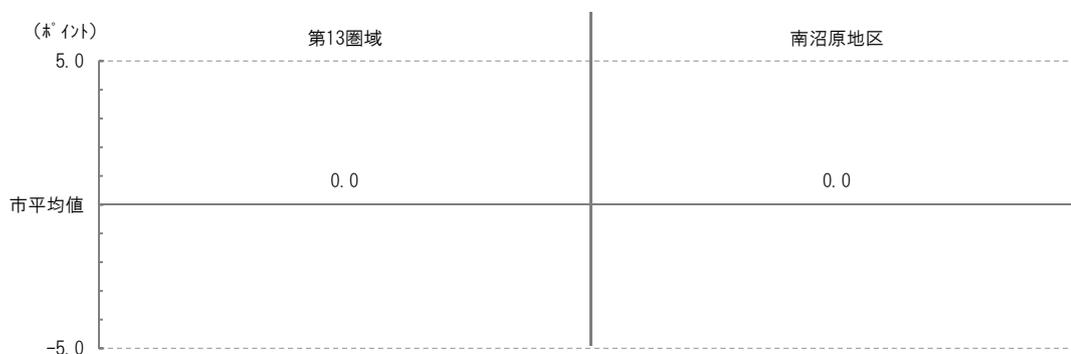
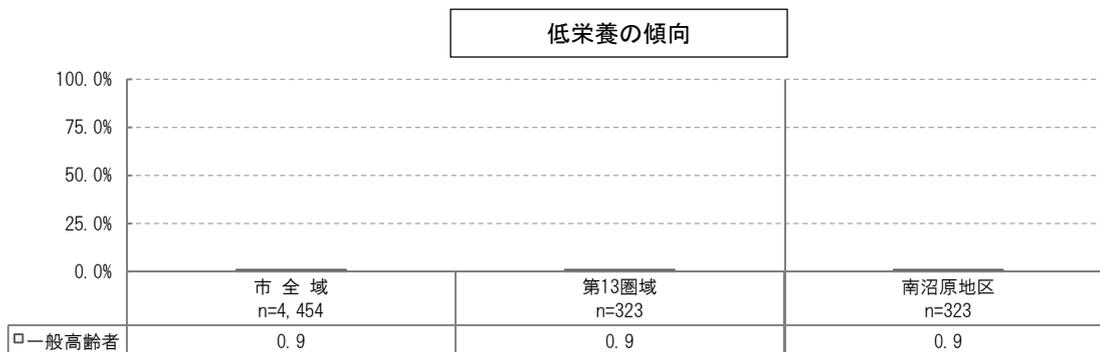
### 3 リスク別該当者の予測

○〈第13圏域〉〈南沼原地区〉の「運動器の機能低下」リスク該当者出現率の地域差をみると、市平均値より0.1<sup>ポイント</sup>高くなっています。

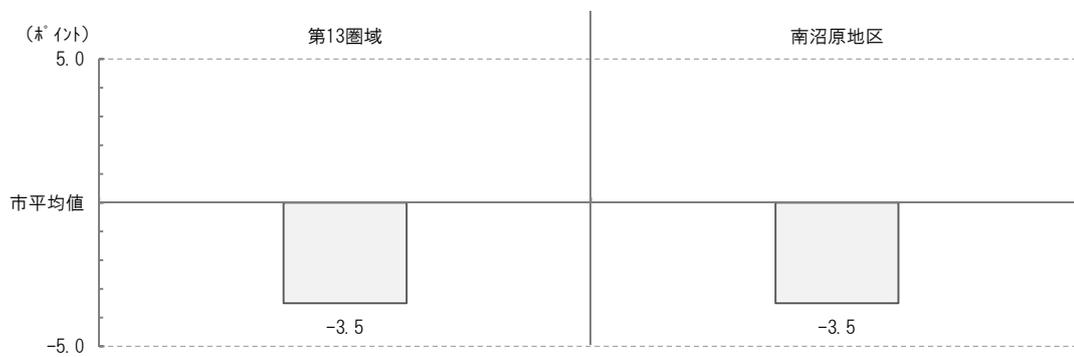
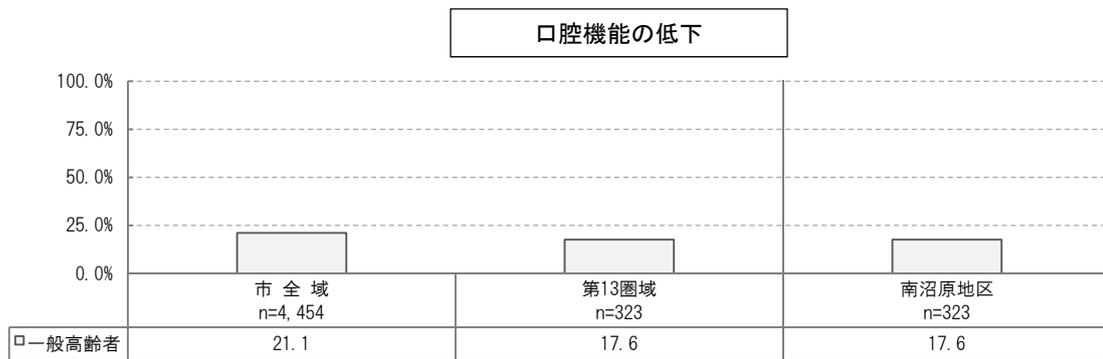
図 2-13.7 リスクに該当する高齢者の出現率と地域差



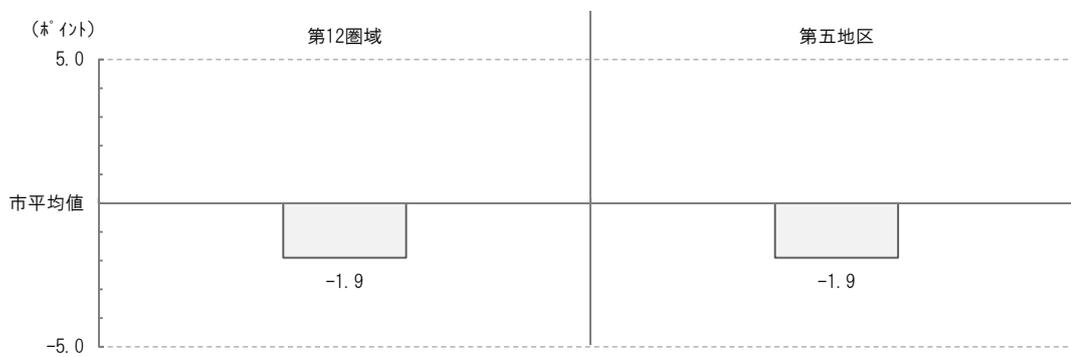
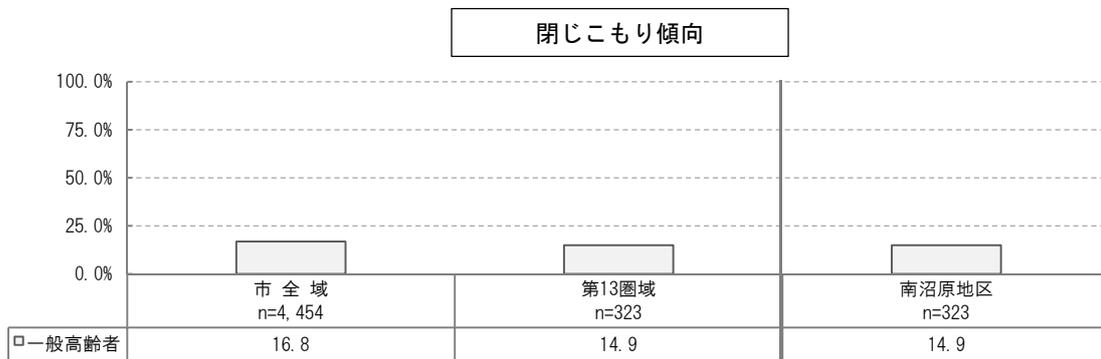
○ 〈第13圏域〉〈南沼原地区〉の「低栄養の傾向」リスク該当者出現率の地域差をみると、市平均値と同じ値となっています。



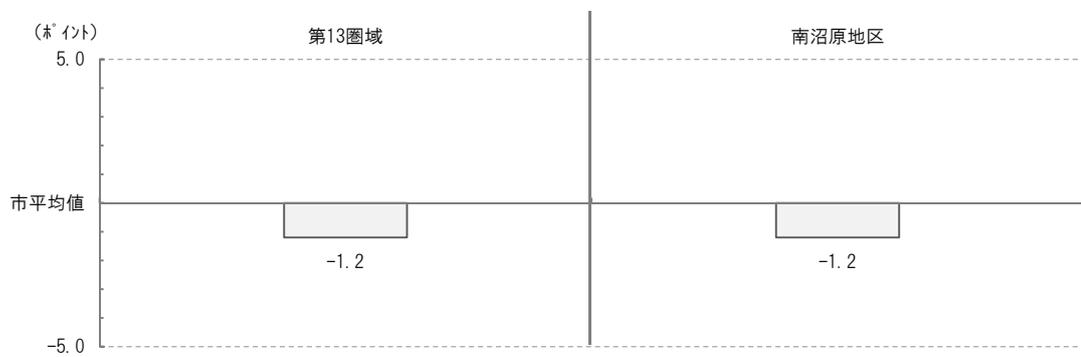
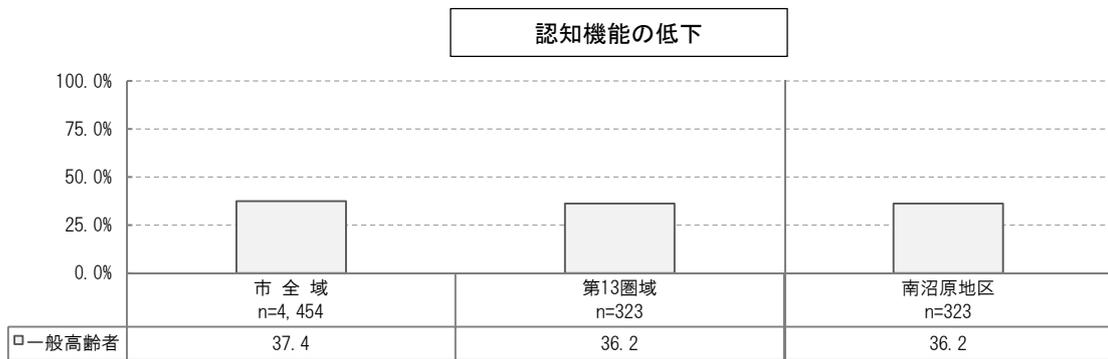
○〈第13圏域〉〈南沼原地区〉の「口腔機能の低下」リスク該当者出現率の地域差をみると、市平均値より3.5ポイント低くなっています。



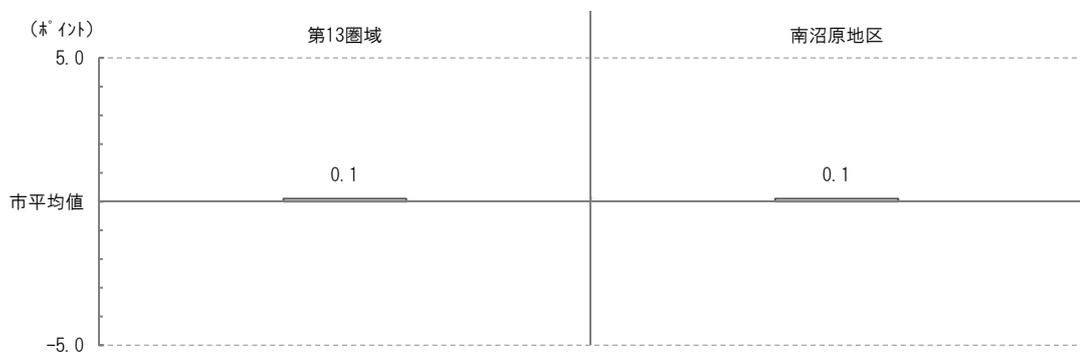
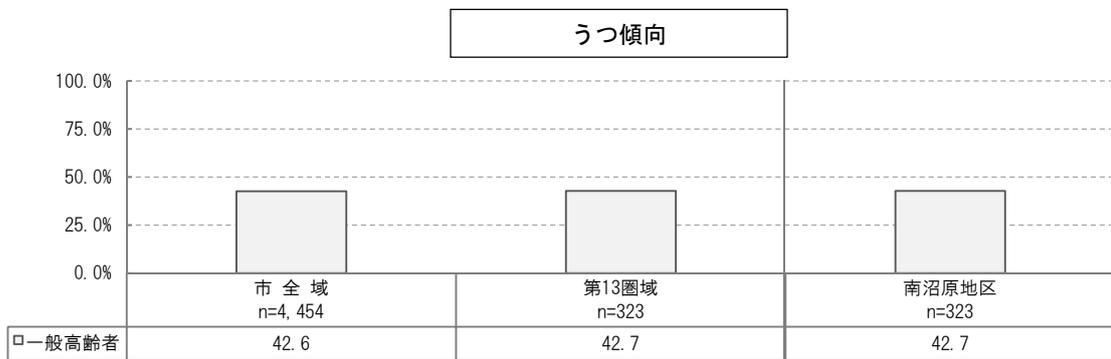
○〈第13圏域〉〈南沼原地区〉の「閉じこもり傾向」リスク該当者出現率の地域差をみると、市平均値より1.9<sup>ポイント</sup>低くなっています。



○〈第13圏域〉〈南沼原地区〉の「認知機能の低下」リスク該当者出現率の地域差をみると、市平均値より1.2ポイント低くなっています。



○〈第13圏域〉〈南沼原地区〉の「うつ傾向」リスク該当者出現率の地域差をみると、市平均値より0.1<sup>ポイント</sup>高くなっています。

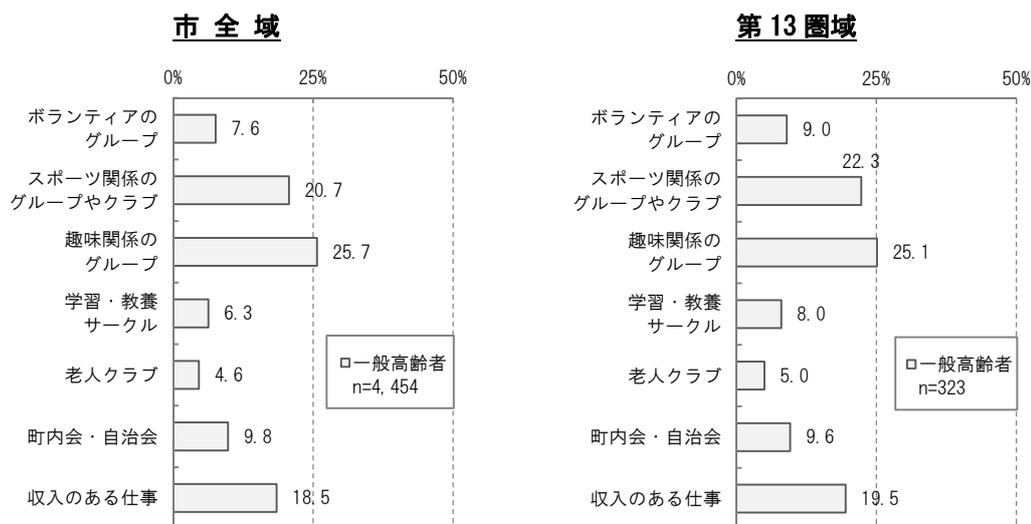


## 4 地域資源等の把握

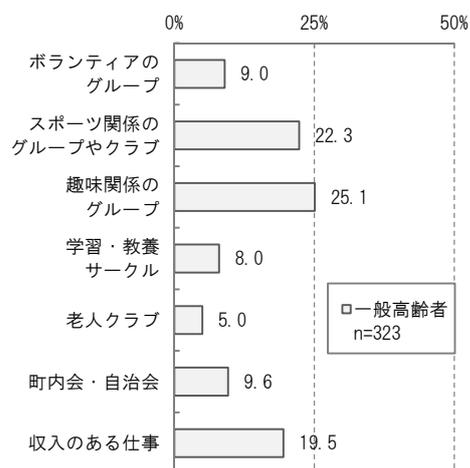
### (1) 地域活動への参加状況

○〈第13圏域〉〈南沼原地区〉における一般高齢者の地域活動への参加状況をみると、「趣味関係のグループ」が最も高くなっています。

図 2-13.8 地域活動への参加状況



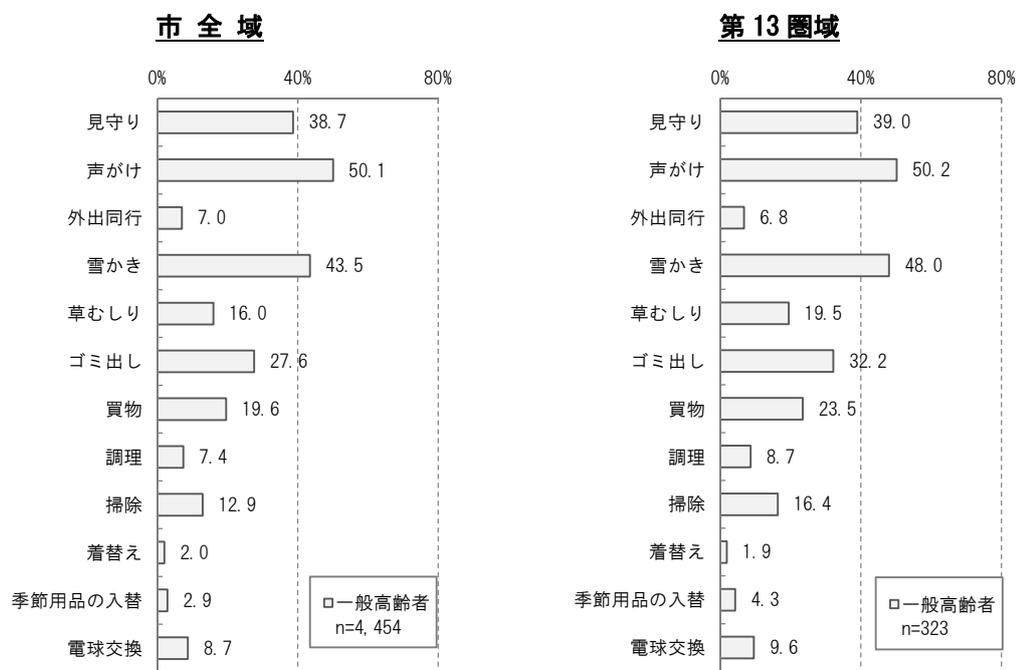
### 南沼原地区



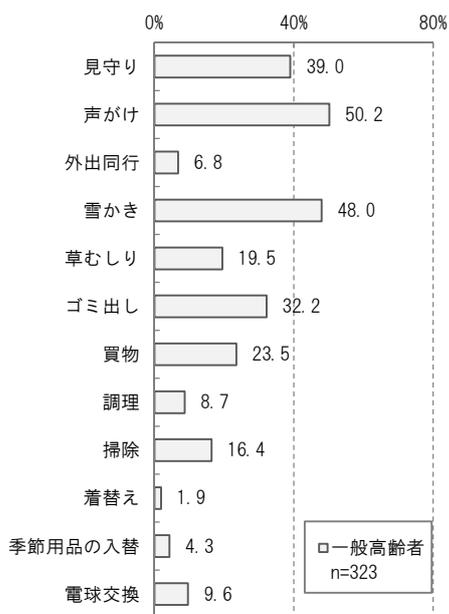
(2) 地域に期待する支援（サービス）

○ 〈第13圏域〉〈南沼原地区〉で一般高齢者が近隣の人をお願いしたい支援項目をみると、「声かけ」が最も高く、次いで「雪かき」「見守り」となっています。

図 2-13.9 近隣住民をお願いしたい支援



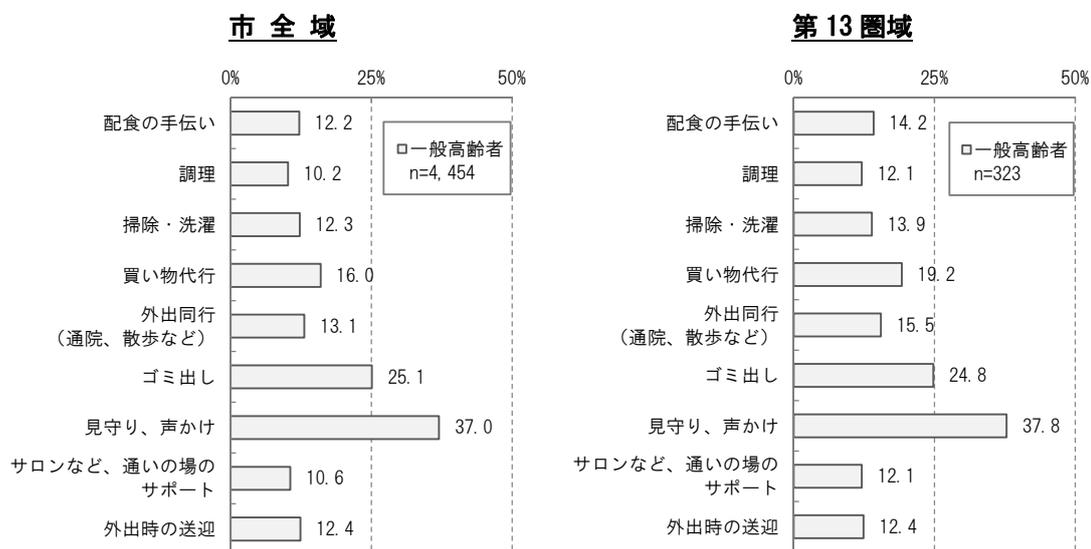
南沼原地区



## (3) 住んでいる地域で高齢者が支援できるもの（サービス）

○〈第13圏域〉〈南沼原地区〉で一般高齢者が支援できると回答したサービスをみると、「見守り、声かけ」が最も高く、次いで「ゴミ出し」となっています。

図 2-13.10 高齢者の地域支援意向



## 南沼原地区

